



SAP® Device Types for Brother Label Printers

Version 08

目次

1. はじめに	1
2. Device Type を取得する.....	1
3. SAP システムに Device Type をインポートする	1
4. Output Device を作成する	3
5. Smart Form をテストする.....	8
5.1 System Barcode を作成する.....	8
5.2 Smart Style を作成する	13
5.3 バーコードを定義する	15
5.4 フォントを定義する.....	17
5.5 Paragraphs を定義する	19
5.6 Test Smart Form を作成する	22
5.7 ウィンドウを追加する	25
5.8 ウィンドウにテキストを追加する	26
5.9 ウィンドウに Graphic を追加する	29
5.10 テストする	33
6. Model/Device Type 一覧	37

重要な注意事項

ブラザーは、仕様およびマニュアルなどの資料(以下「資料」)を予告なく変更する権利を有します。ブラザーは、提示された資料への依存によって、および文書化に関連する誤植や他の誤りなどによって引き起こされた損害について、いかなる責任を負わないものとします。

商標

本書に記載されている SAP、他の SAP 製品およびサービス、およびそれぞれのロゴは、SAP SE(または SAP 系列会社)のドイツおよびその他の国における商標または登録商標です。

1. はじめに

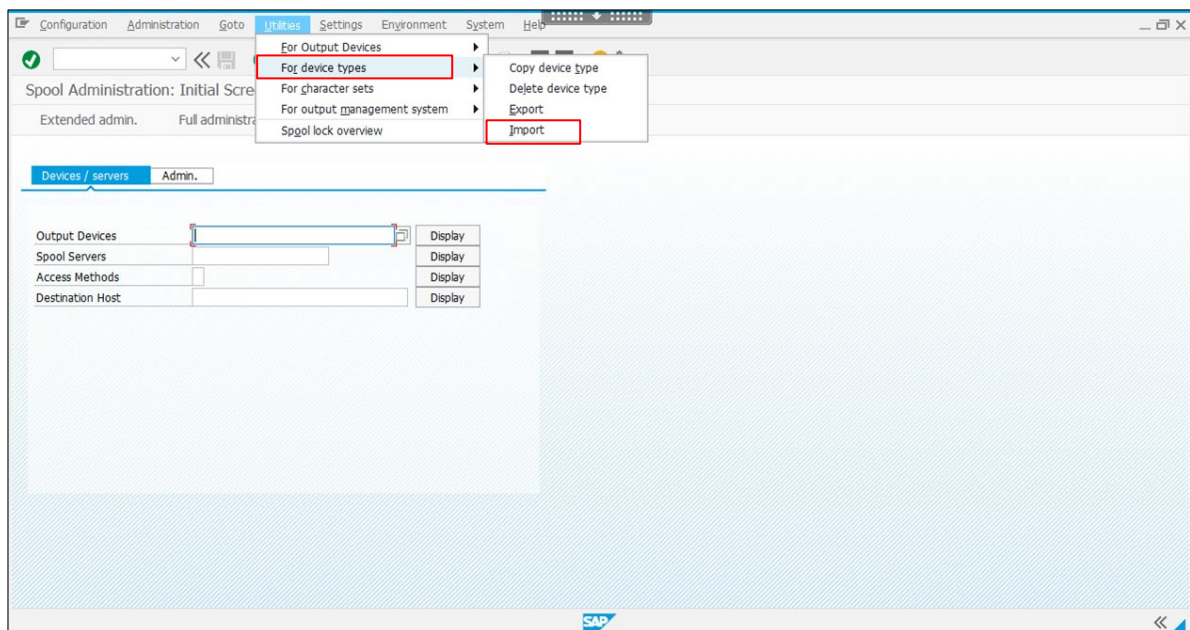
ブラザーラベルプリンターを使用して SAP ソフトウェアから印刷する前に、正しい Device Type 情報が SAP システムにインポートされていることを確認してください。

2. Device Type を取得する

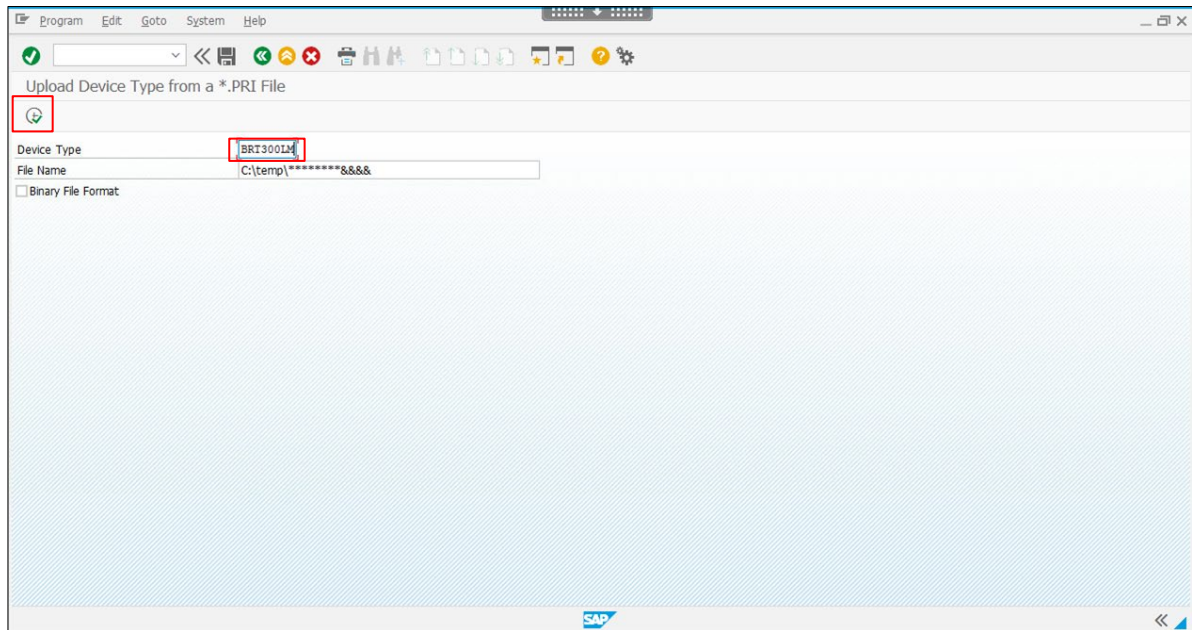
1. SAP One Support Launchpad ウェブサイトにアクセスします：
<https://launchpad.support.sap.com>
2. SAP ログインとパスワードを使用してログオンします。
3. 必要に応じて、Device Type をダウンロードしてインポートします。
(2749209 - プリンターベンダーウィザードノート: ブラザー(ラベルプリンター))

3. SAP システムに Device Type をインポートする

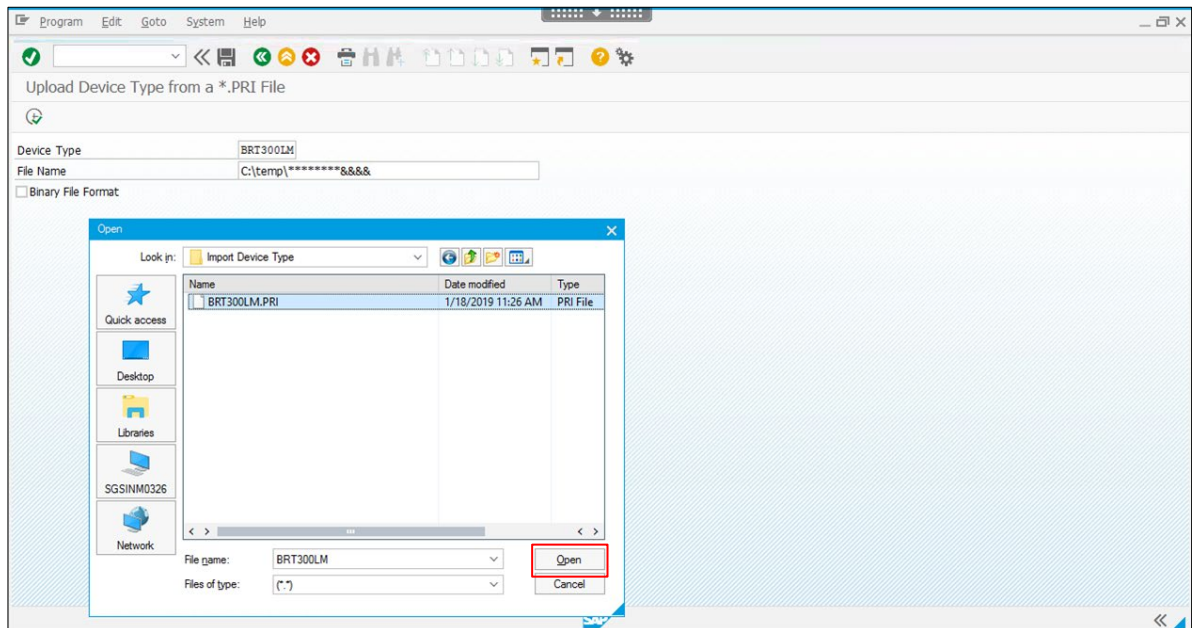
1. SAP システムのメニューバーから **Utilities > For device types > Import** の順に選択します。



2. Device Type フィールドにファイル名を入力し、Execute (🔄) ボタンをクリックします。

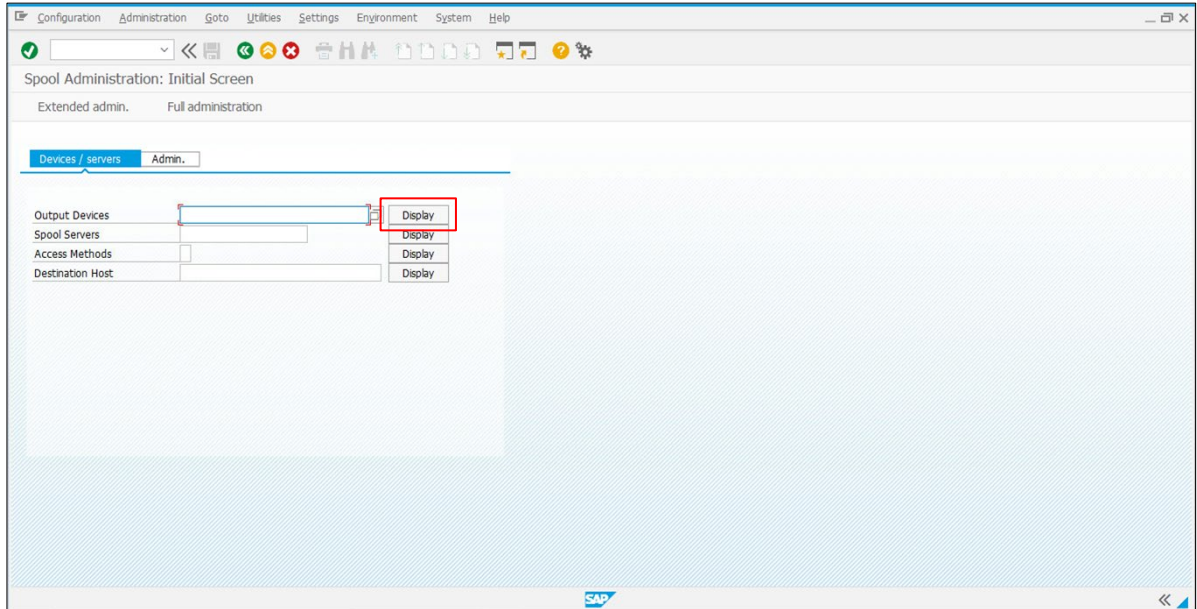



3. インポートする Device Type ファイルを選択し、Open をクリックします。

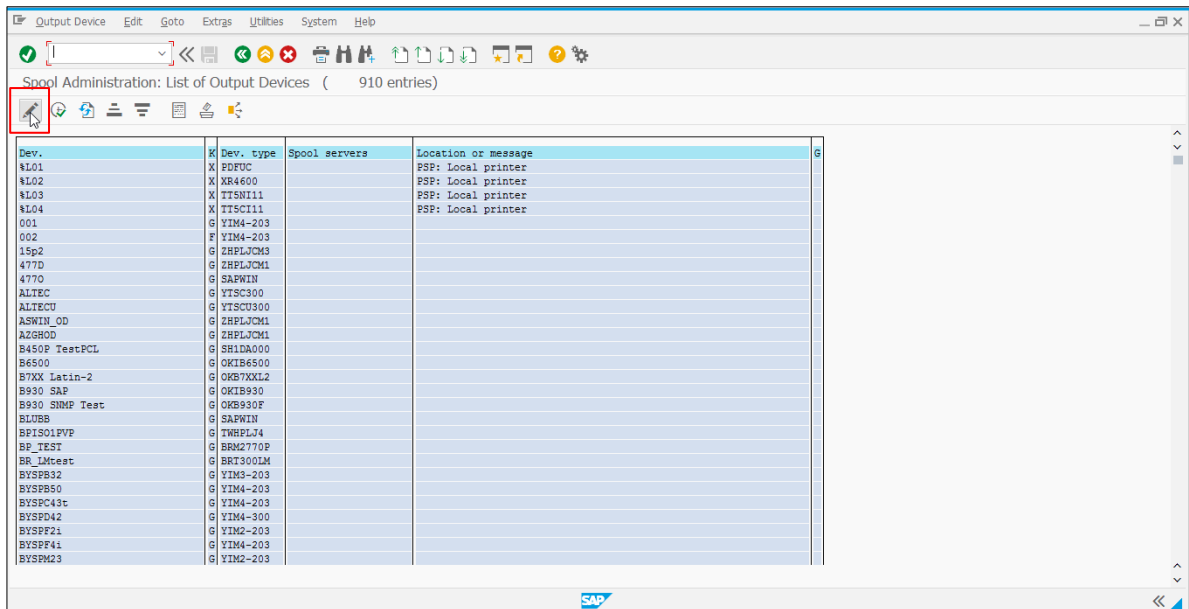


4. Output Device を作成する

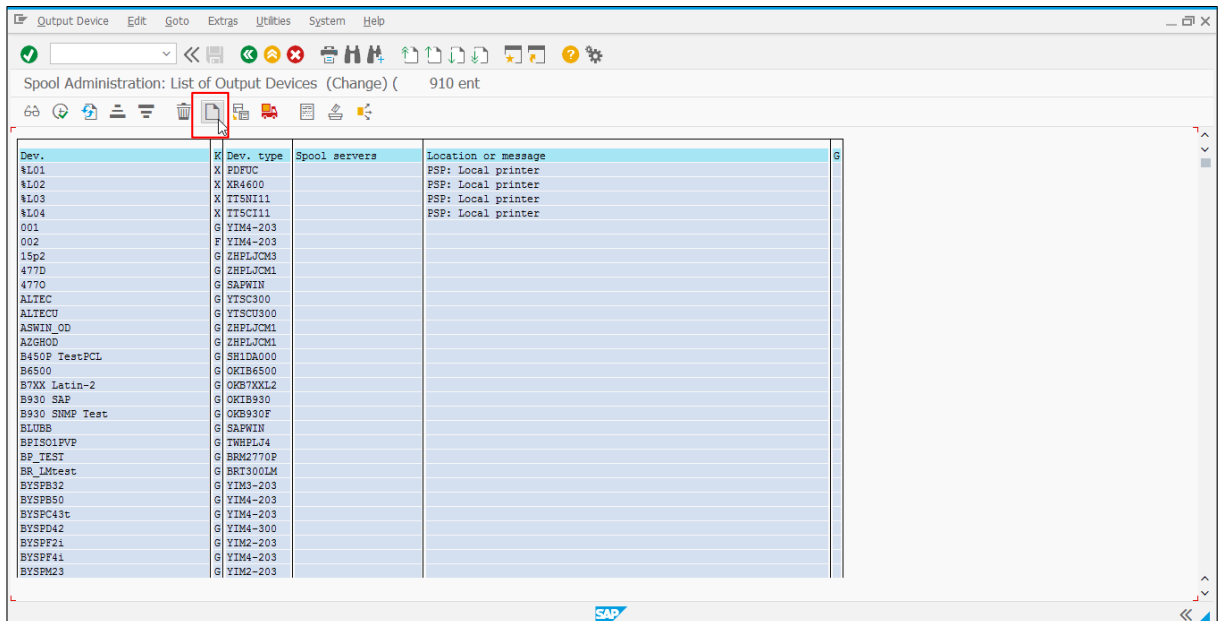
1. Output Devices の隣にある Display ボタンをクリックします。



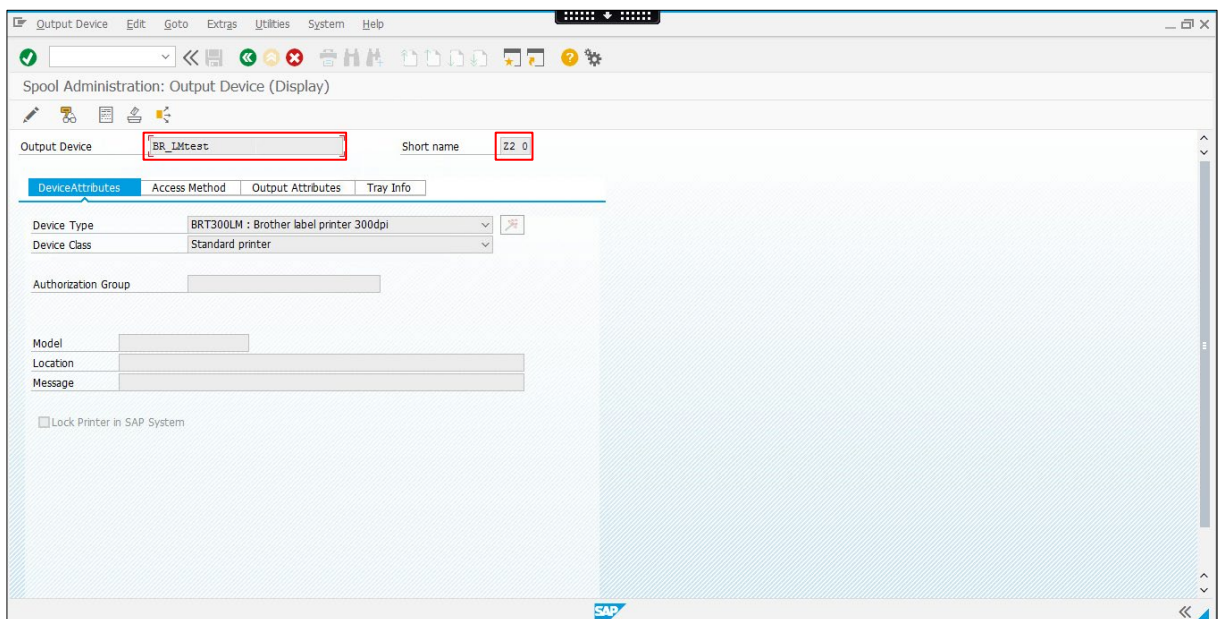
2. Output Devices の一覧が表示されます。Edit () ボタンをクリックします。




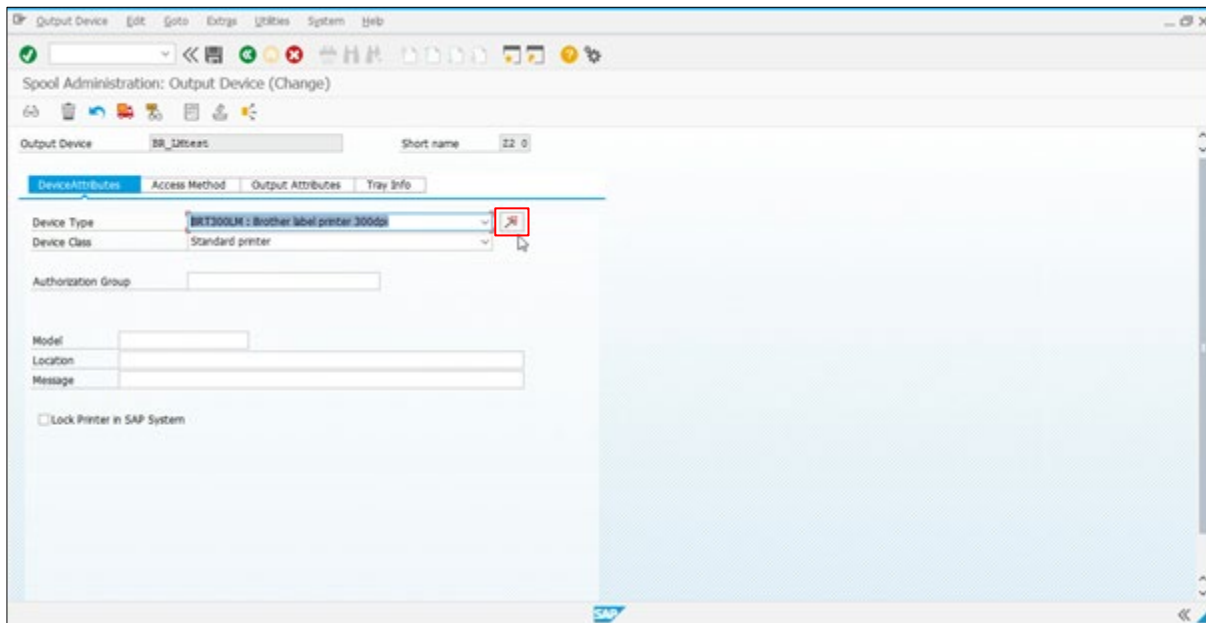
3. Create(📄) ボタンをクリックします。



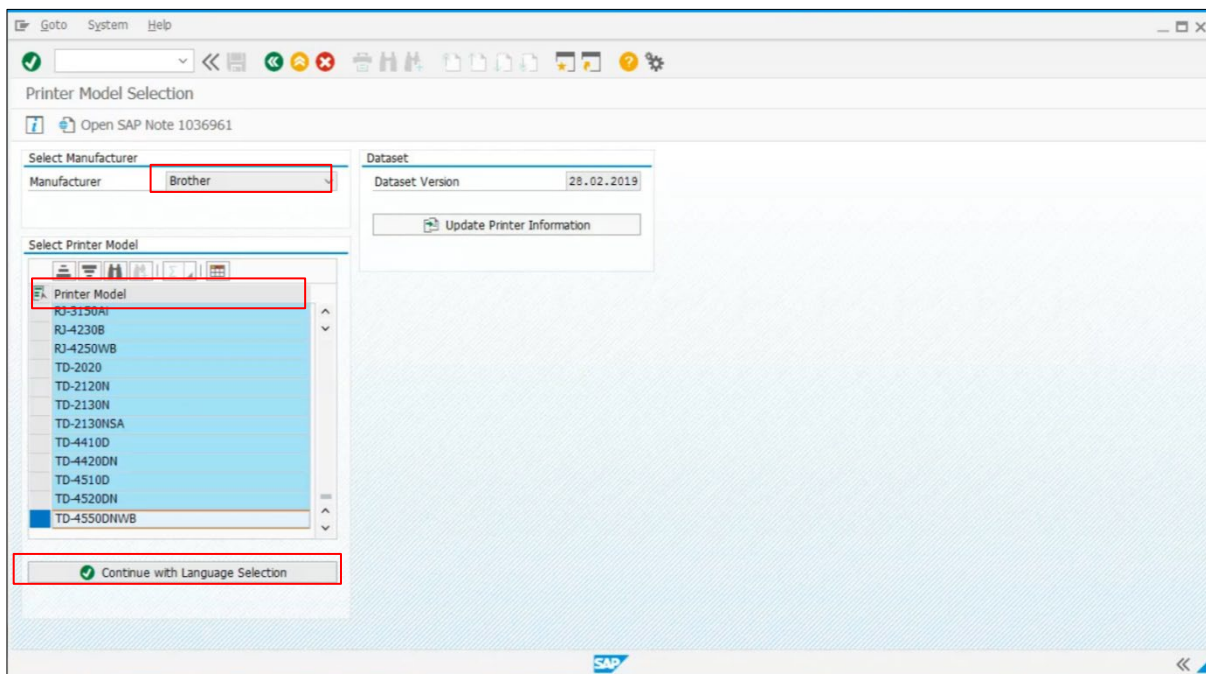
4. Output Device の名前および Short name を入力します。



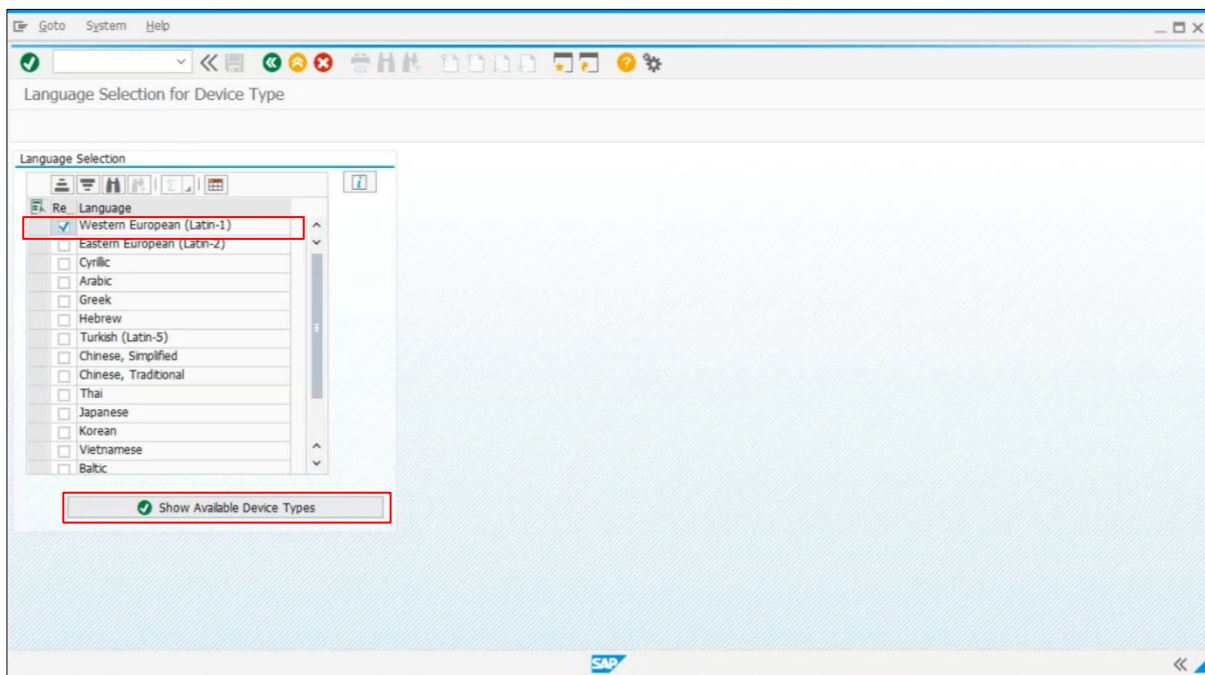
5. **Device Type Selection** () ボタンをクリックし、**Device Type** を選択します。または **Device Type** ドロップダウンリストを使用して選択します。



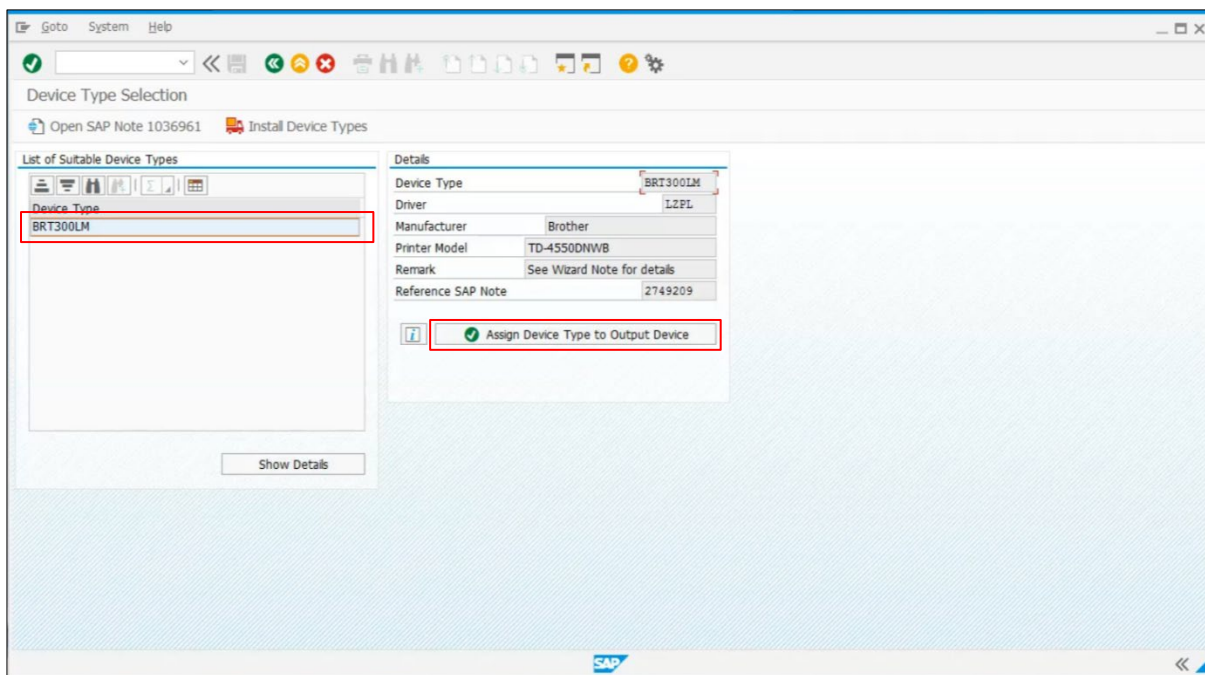
6. **Manufacturer** ドロップダウンリストから「Brother」を選択します。さらに、**Printer Model** ドロップダウンリストから該当するプリンターを選択します。**Continue with Language Selection** ボタンをクリックします。



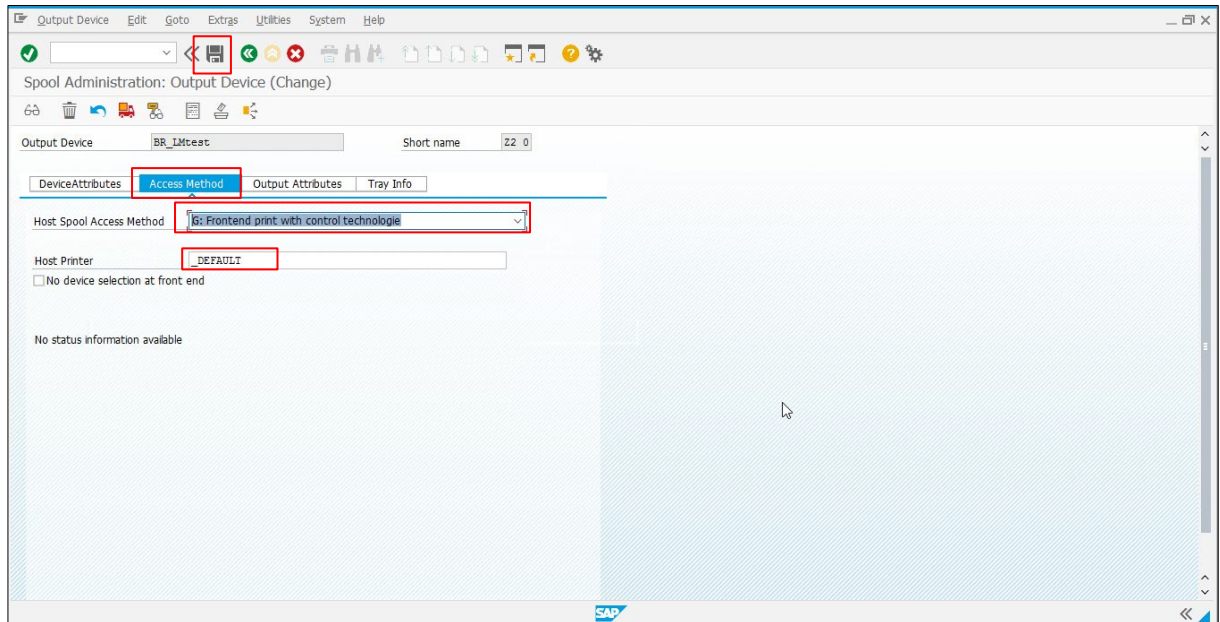
7. **Language** ドロップダウンリストから該当する言語を選択します。**Show Available Device Types** ボタンをクリックします。



8. **Device Type** を選択し、**Assign Device Type to Output Device** ボタンをクリックします。



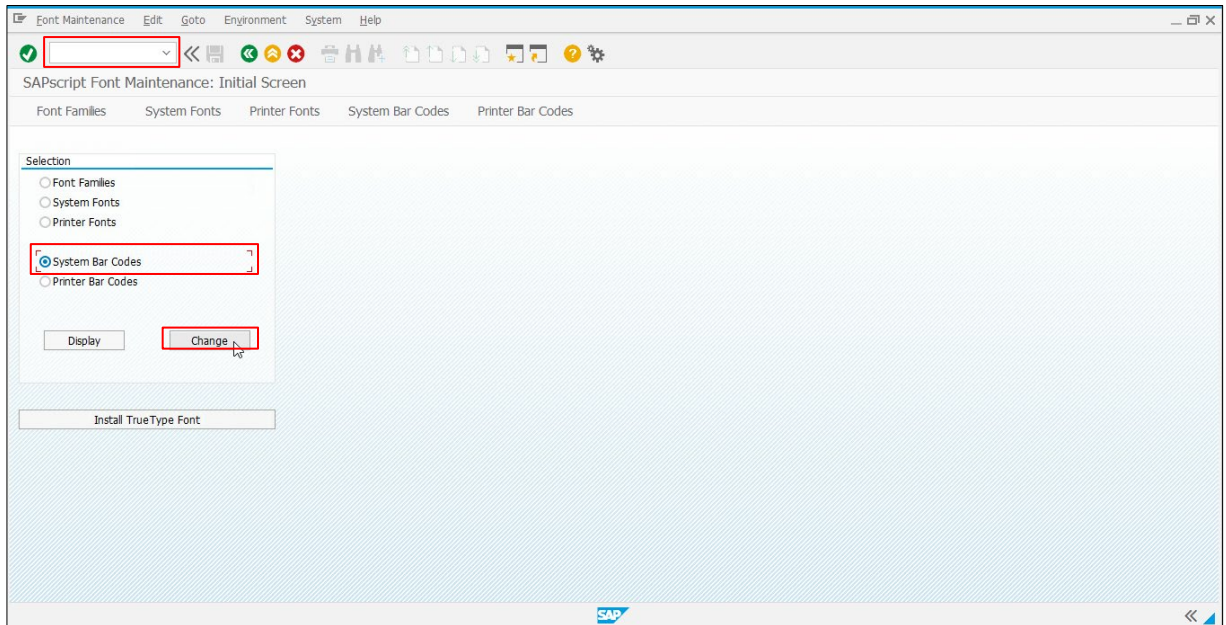
9. **Access Method** タブに移動します。**Host Spool Access Method** ドロップダウンリストから **G:Frontend print with control technologie** を選択します。
10. **Host Printer** フィールドに移動し、**_DEFAULT** と入力します。
11. **Save** (📁) ボタンをクリックして終了します。



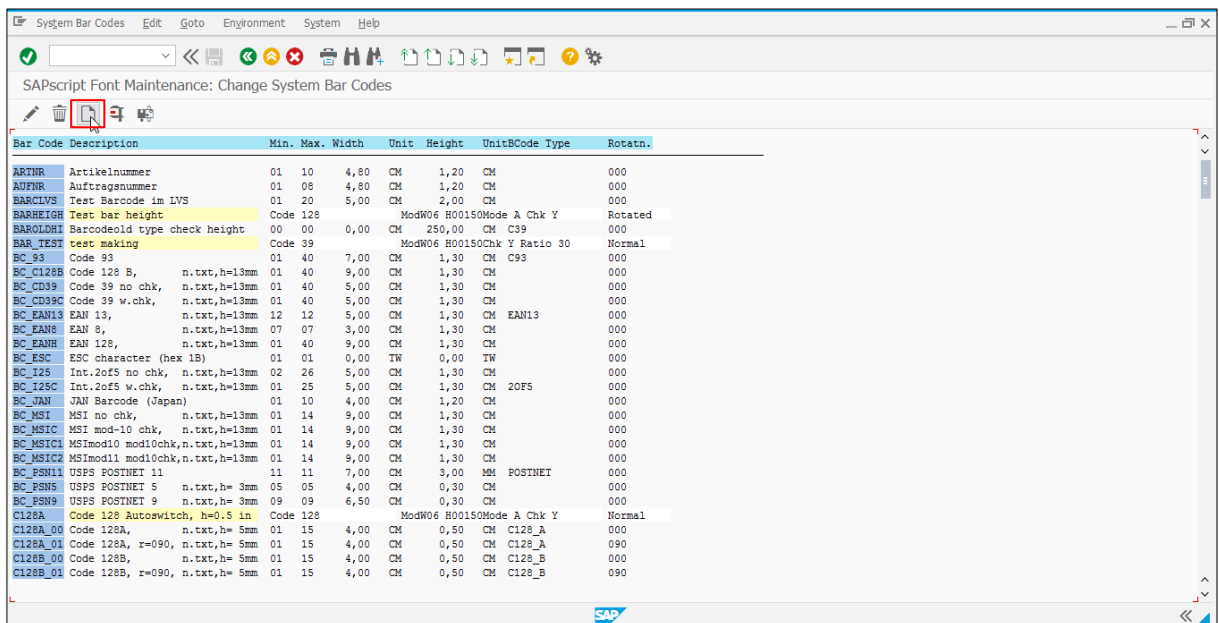
5. Smart Form をテストする

5.1 System Barcode を作成する

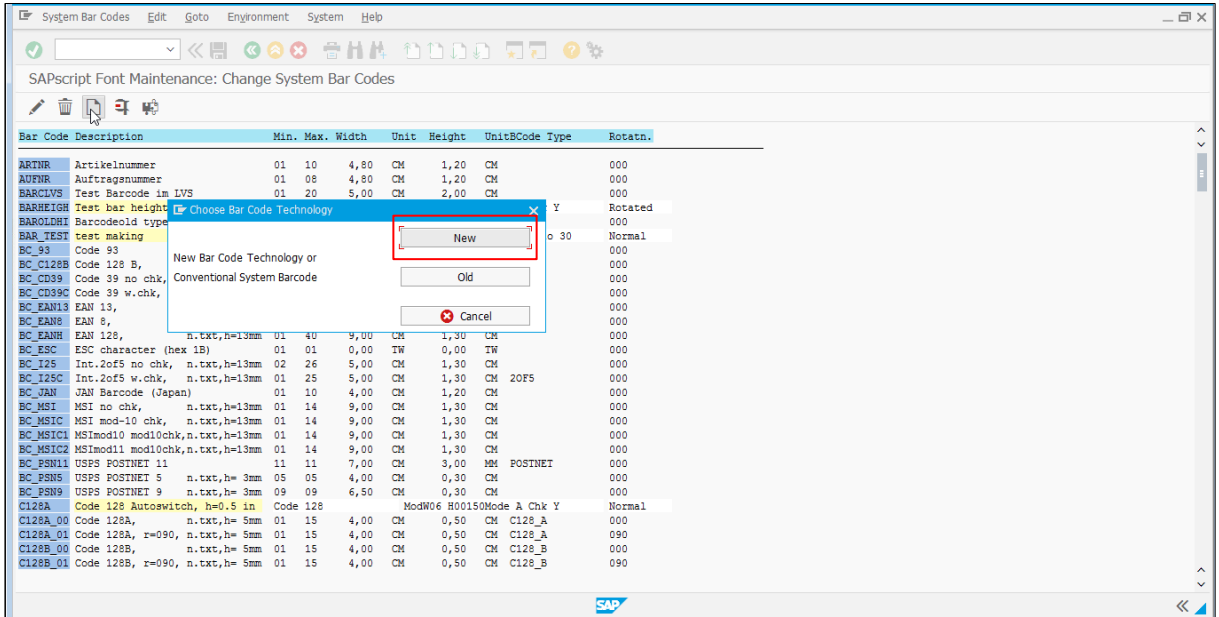
1. Search フィールドに **SE73** と入力し、**Selection** メニューを表示します。**System Bar Codes** ラジオボタンを選択し、**Change** ボタンをクリックします。



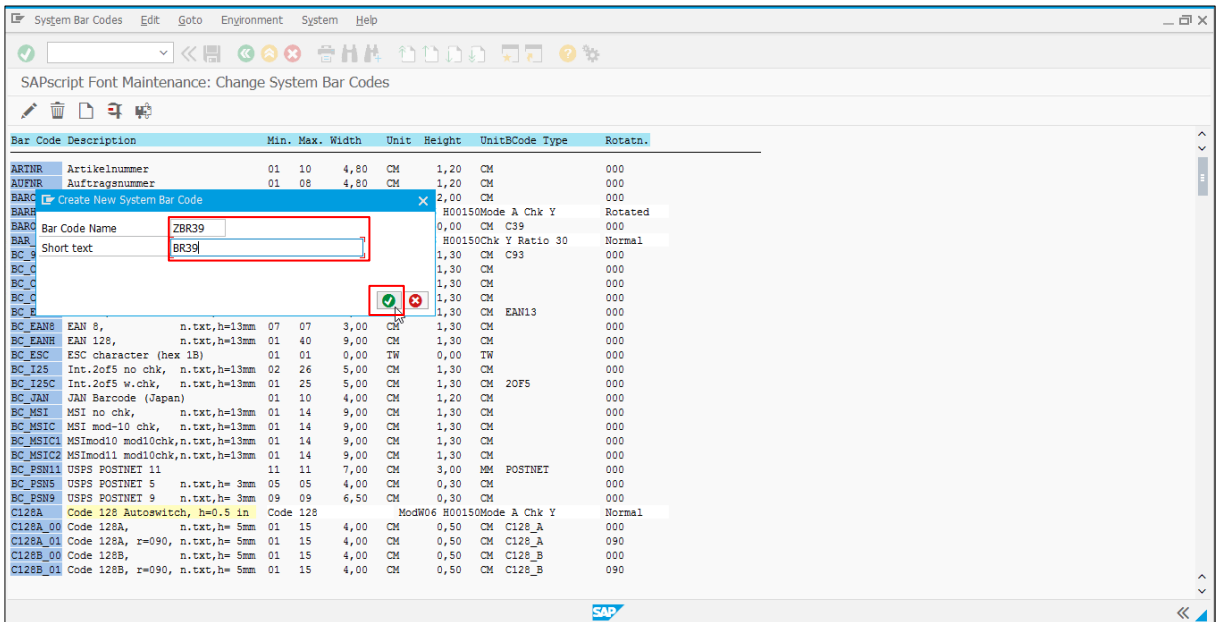
2. **Create** (📄) ボタンをクリックします。



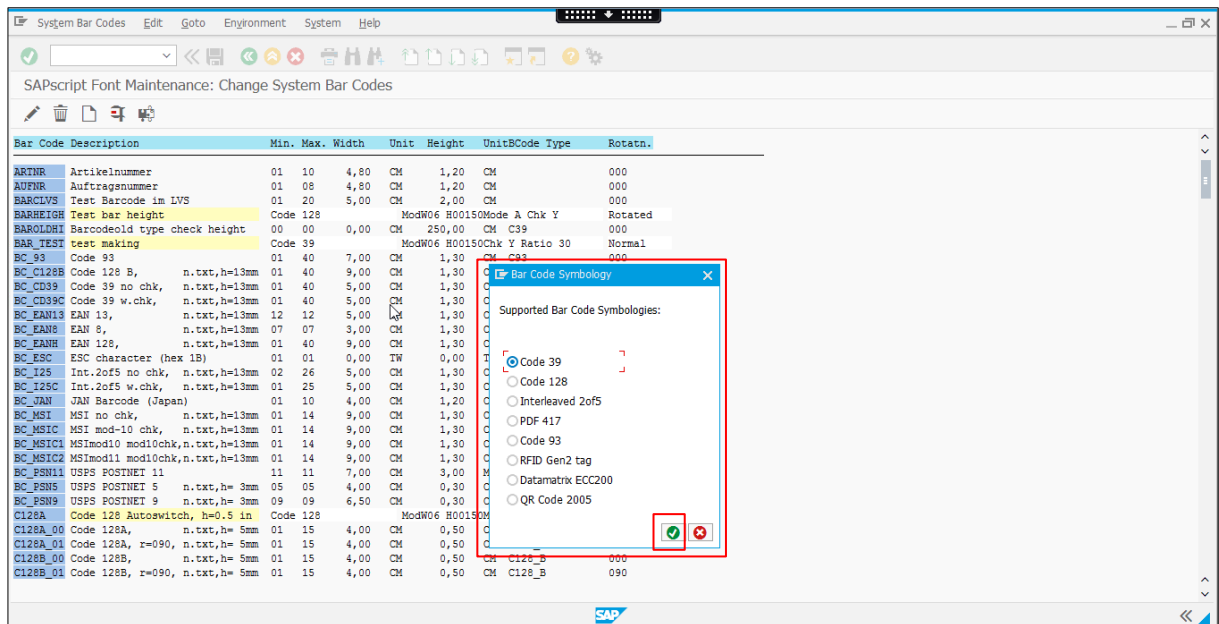
3. Choose Bar Code Technology ダイアログボックスが表示されたら、New ボタンをクリックします。



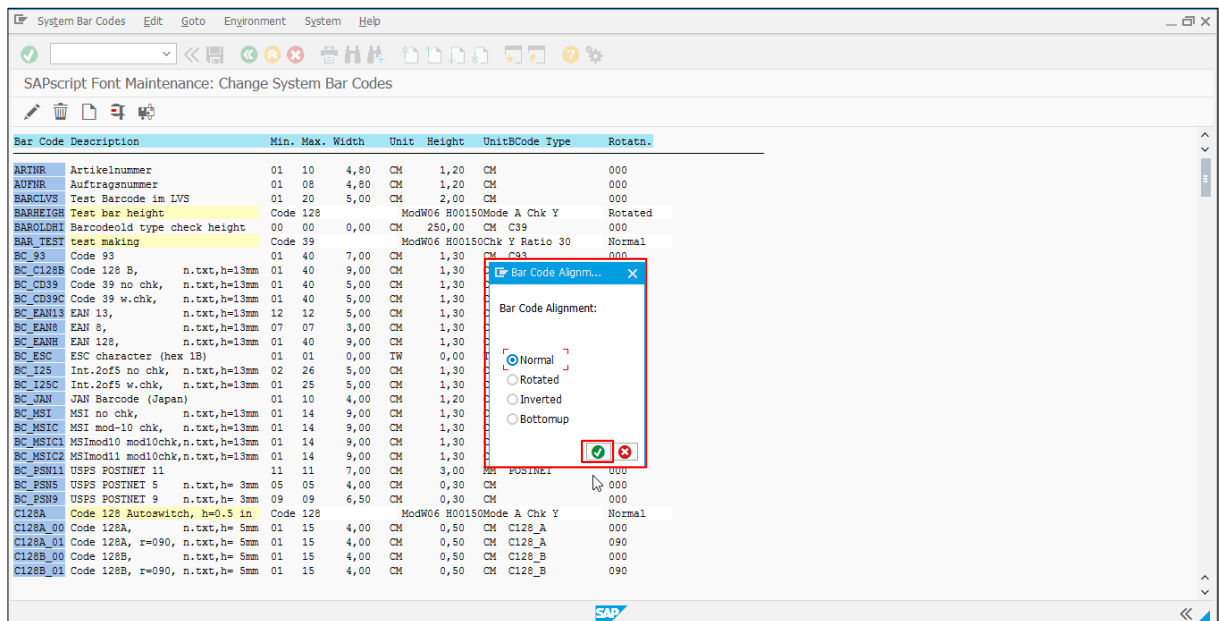
4. Bar Code Name (例: ZBR39)、および Short text (例: BR39)を入力します。Continue (🟢) ボタンをクリックします。



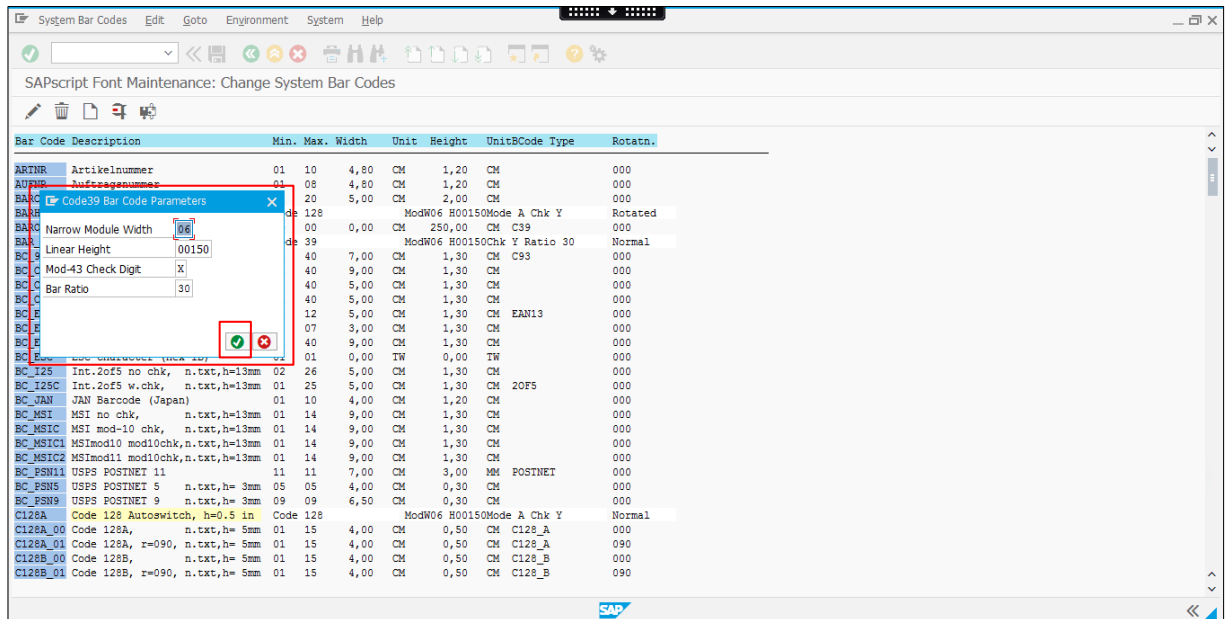
5. Bar Code Type ラジオボタン(例: Code 39)を選択し、Continue (🟢) ボタンをクリックします。



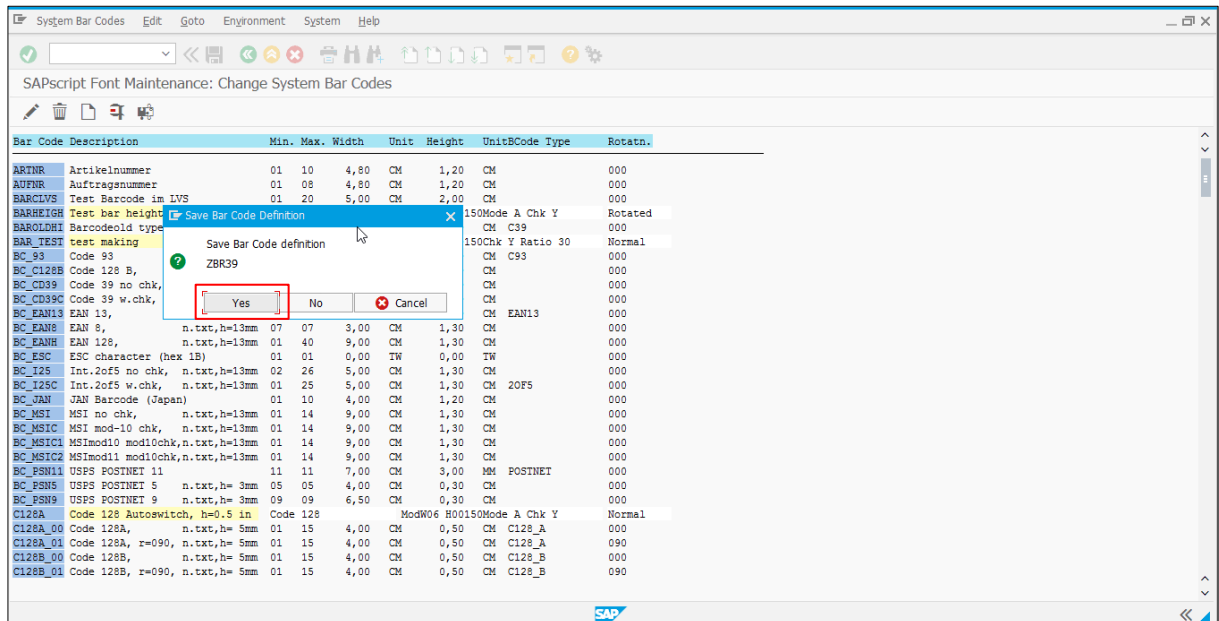
6. Bar Code Alignment ラジオボタン(例: Normal)を選択し、Continue (🟢) ボタンをクリックします。



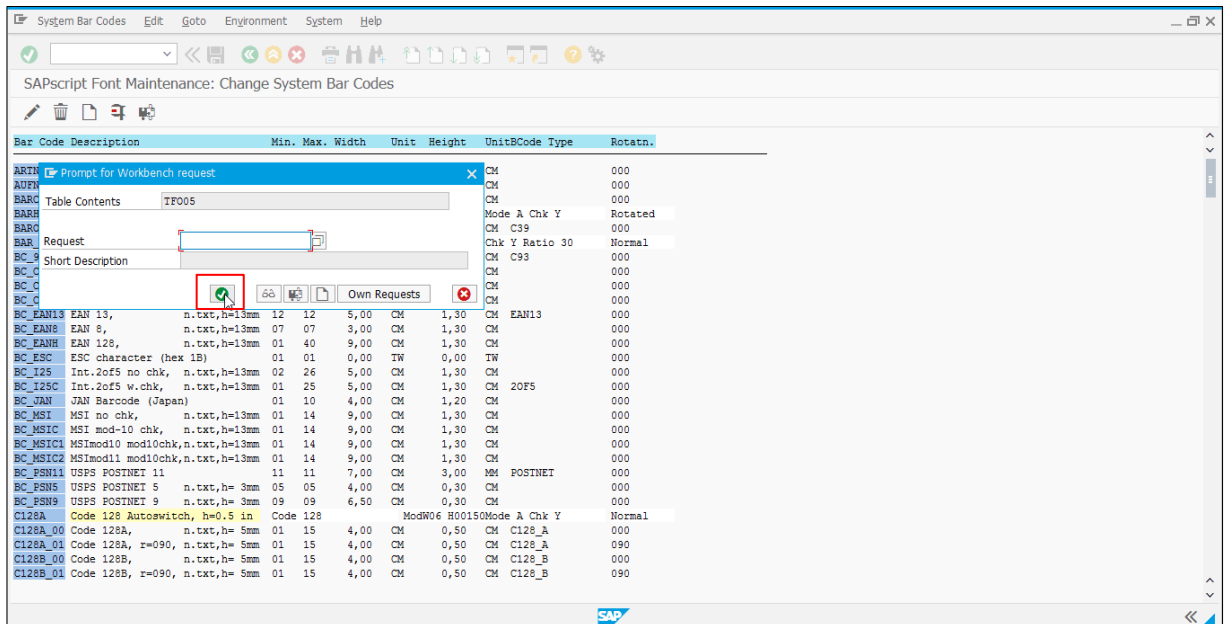
7. **Narrow Module Width** フィールドで Bar Code Parameters を指定し、Continue (👍) ボタンをクリックします。



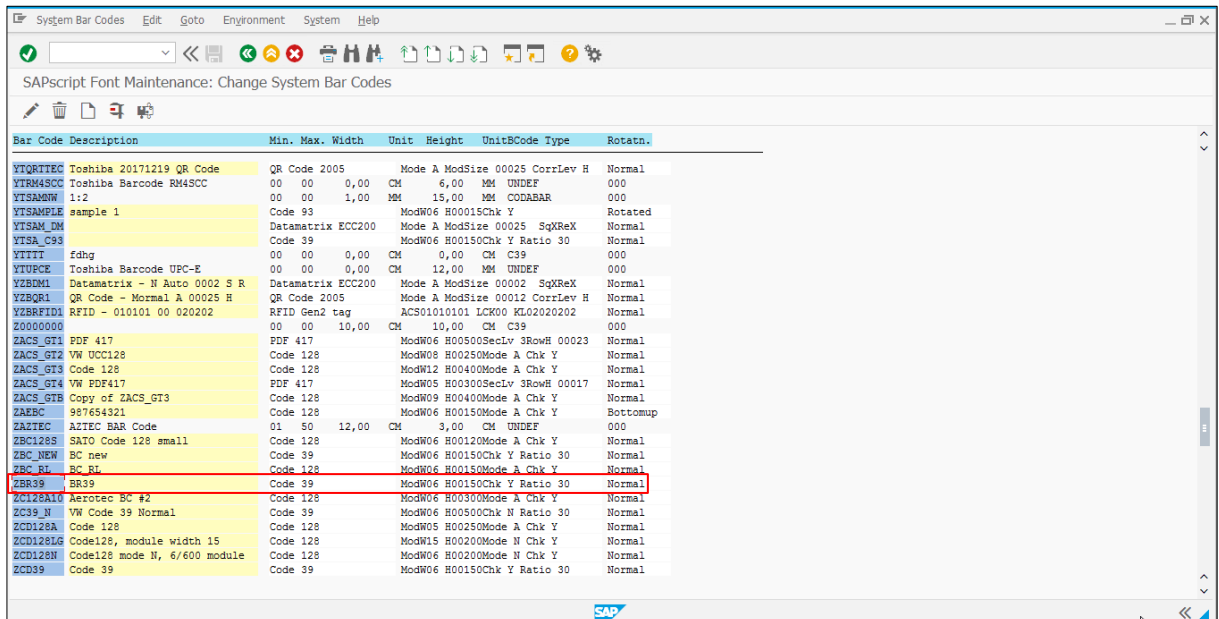
8. **Yes** ボタンをクリックし、Bar Code Definition を保存します。



9. Prompt for Workbench request ダイアログボックスが表示されたら、Continue(🟢)ボタンをクリックします。

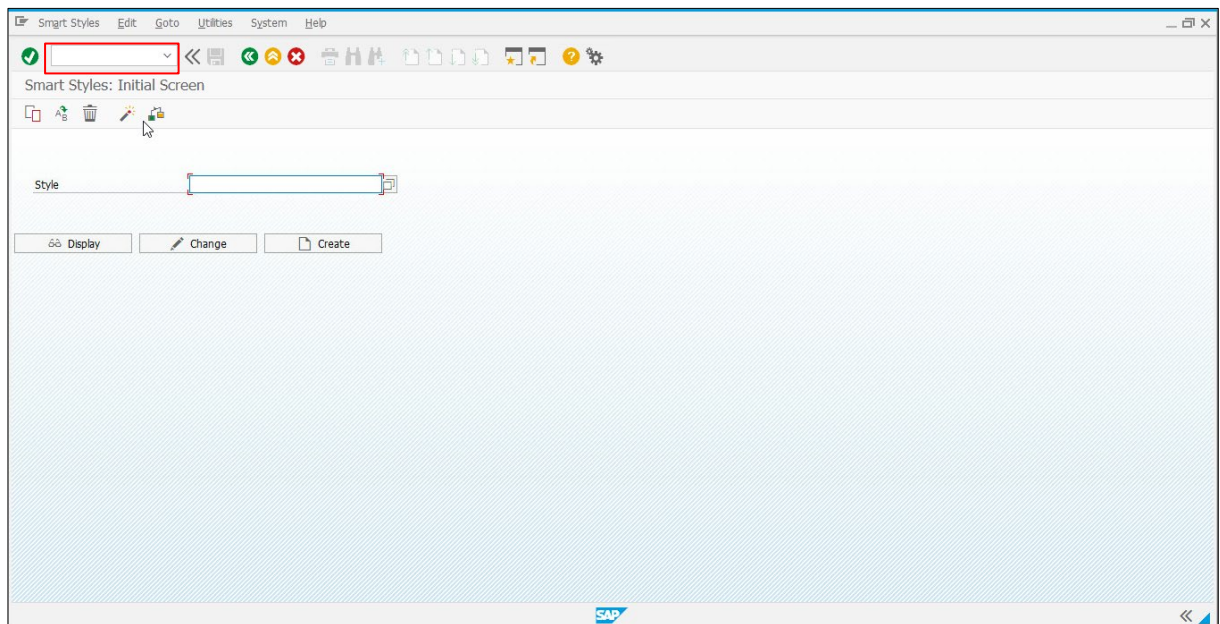


10. 新しい Bar Code Type「ZBR39」が一覧に表示されていることを確認します。

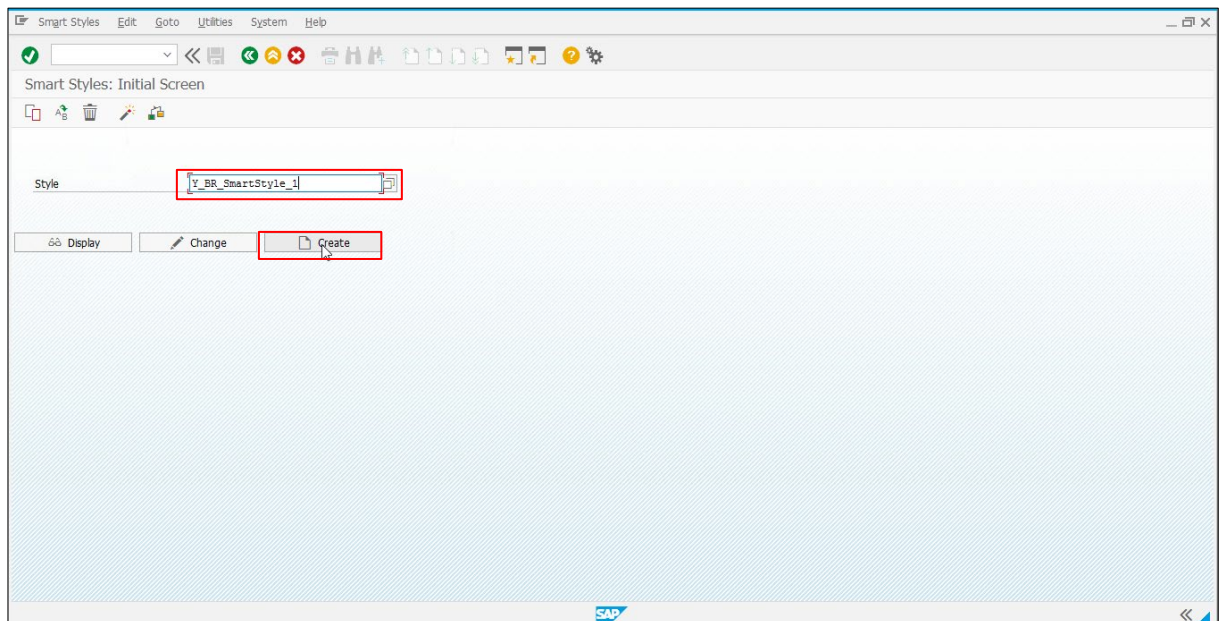


5.2 Smart Style を作成する

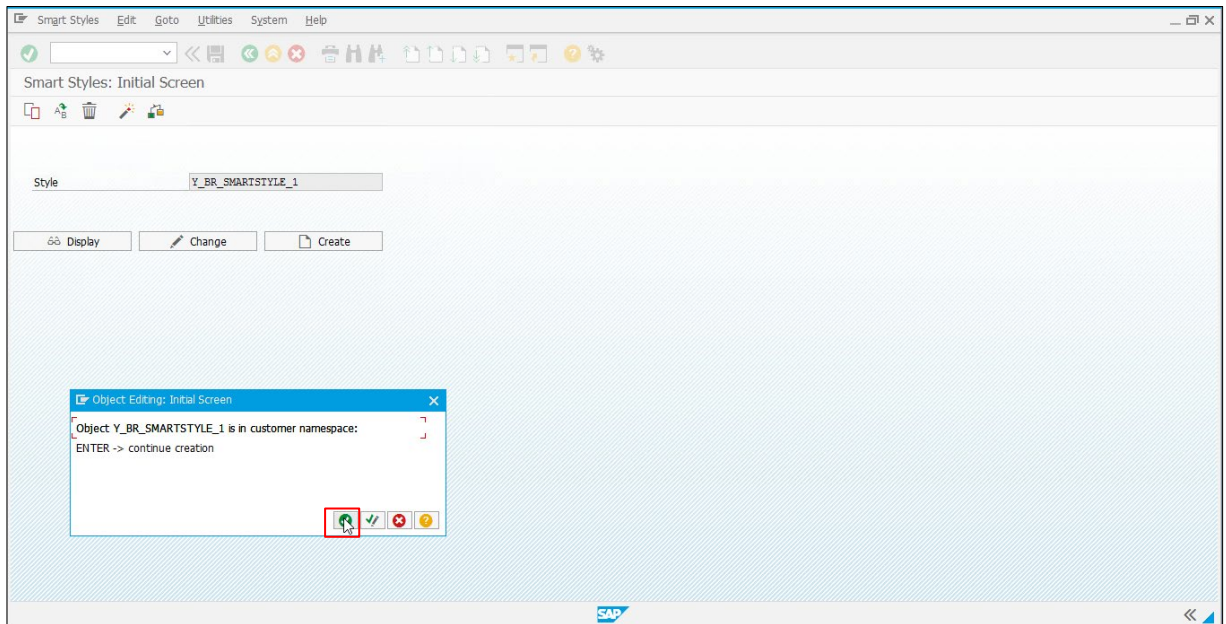
1. 取得する **Smart Style** を検索します。



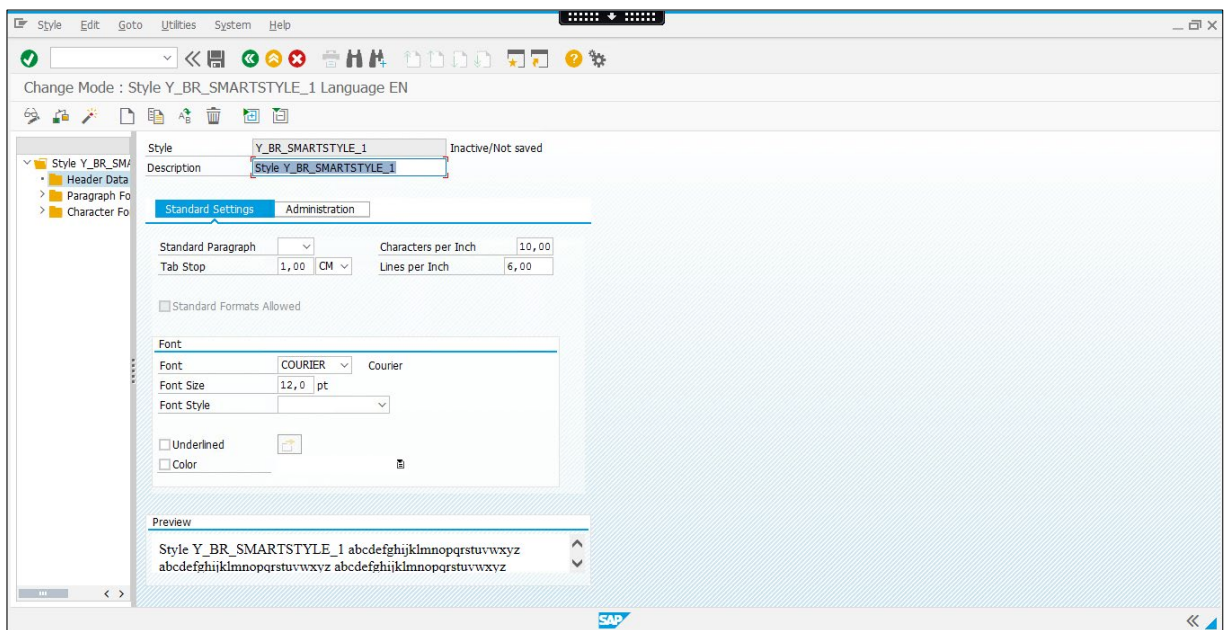
2. 先頭に「Y」を付けた Smart Style Name を入力し、**Create** ボタンをクリックします。



3. **Continue** (🔄) ボタンをクリックし、新しい Smart Style を生成する Smart Styles Editor を開きます。

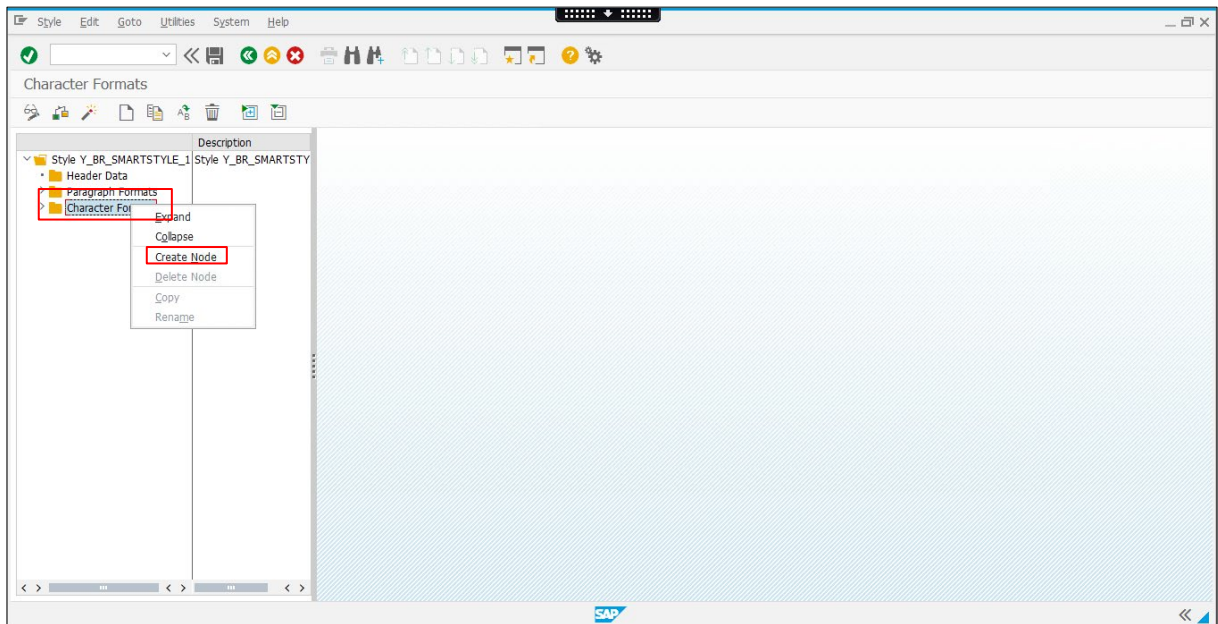


4. 必要に応じて設定を変更します。

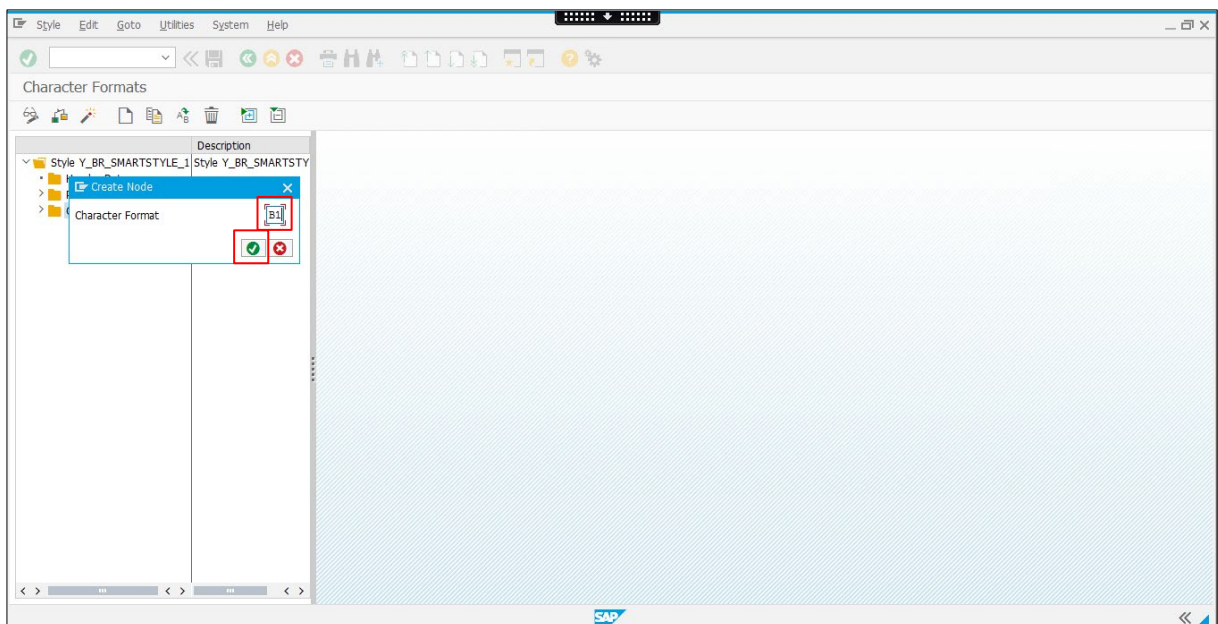


5.3 バーコードを定義する

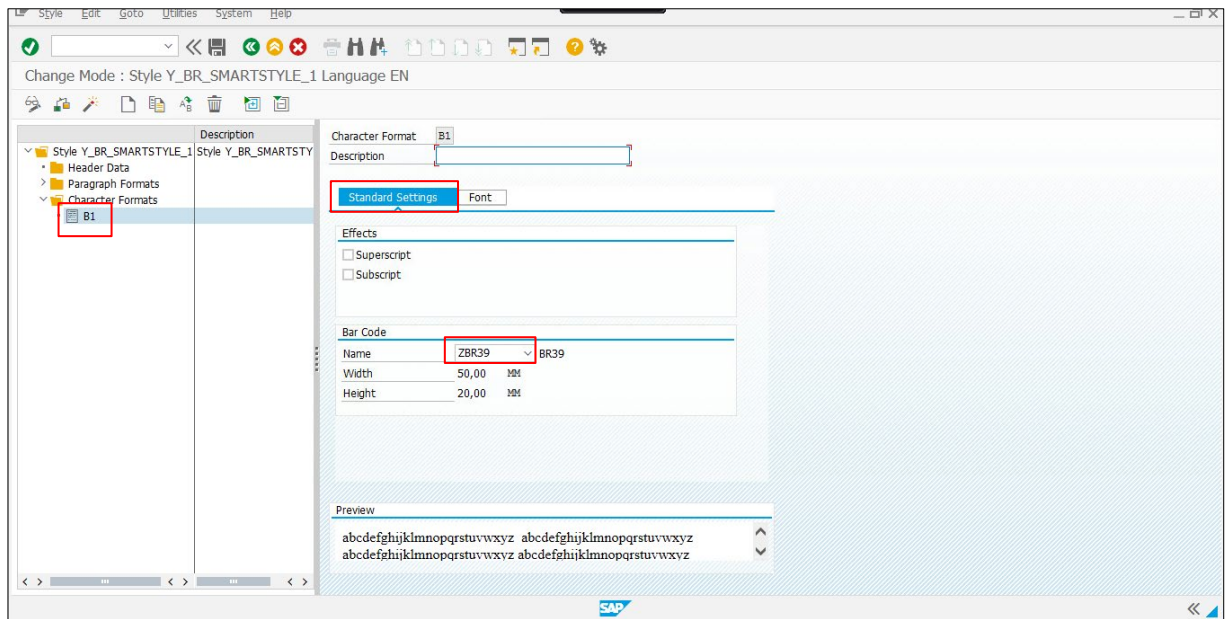
1. Smart Style にバーコードを追加する: **Characters Formats** フォルダを右クリックし、**Create Node** を選択します。



2. **Character Format** に文字書式を入力し、**Enter** (👉) ボタンをクリックします。

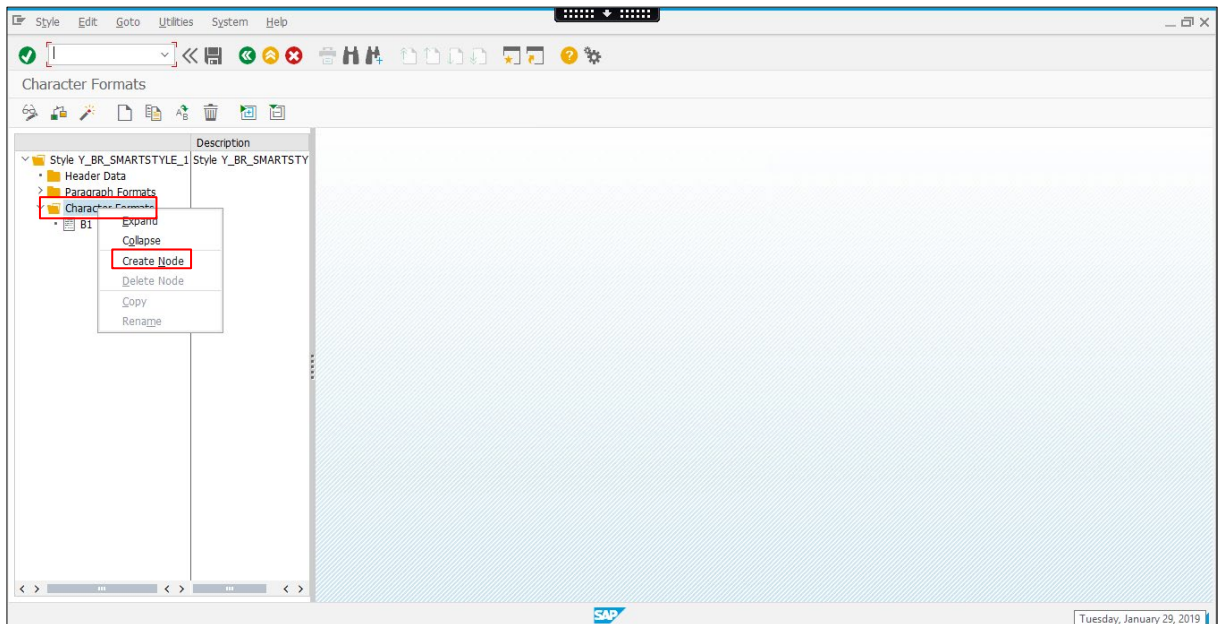


3. **Standard Settings** タブに移動し、以前入力した Bar Code Type を選択します。

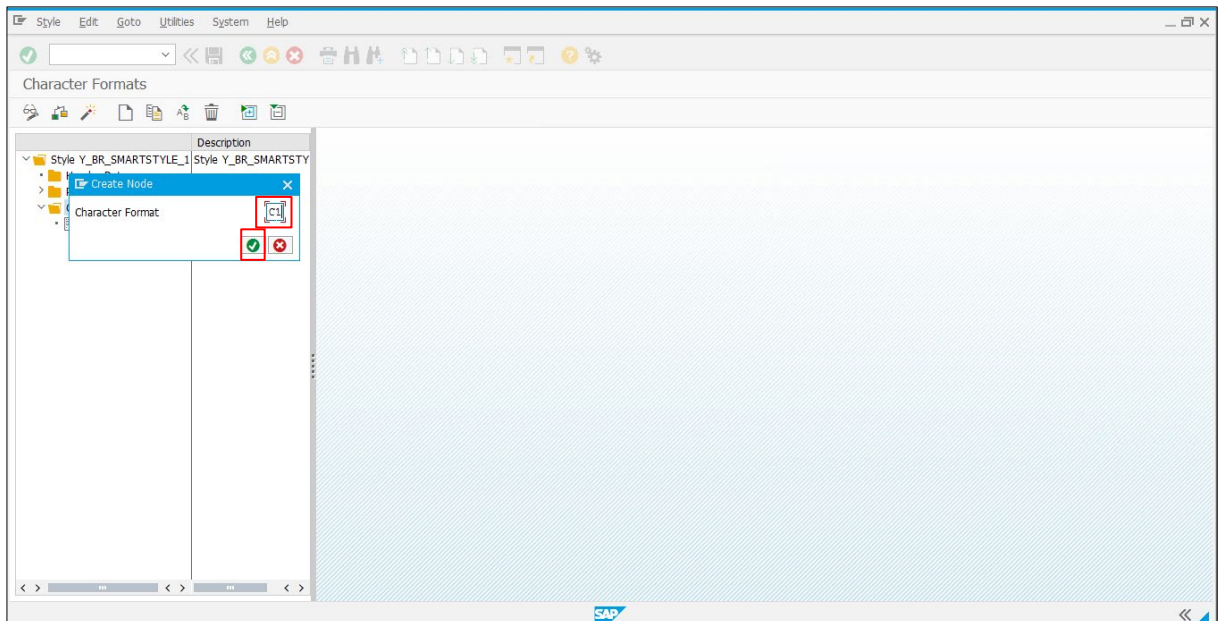


5.4 フォントを定義する

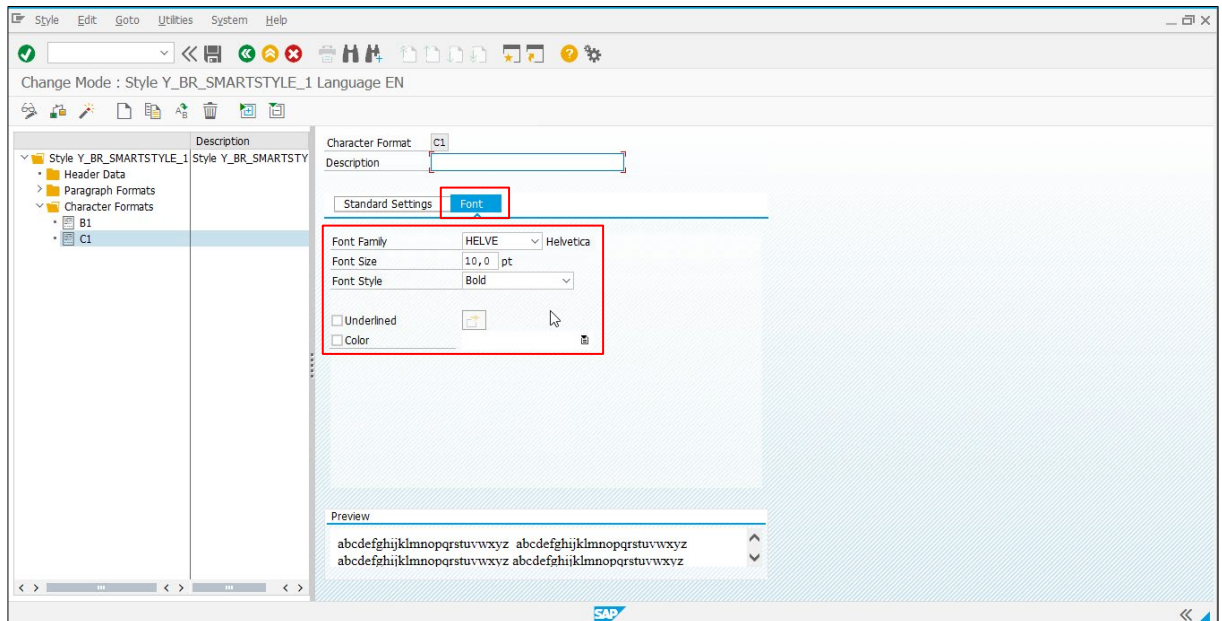
1. Smart Style にテキストを追加する: **Characters Formats** フォルダを右クリックし、**Create Node** を選択します。



2. Create Node ウィンドウで、**Character Format** を入力し、**Enter** () ボタンをクリックします。

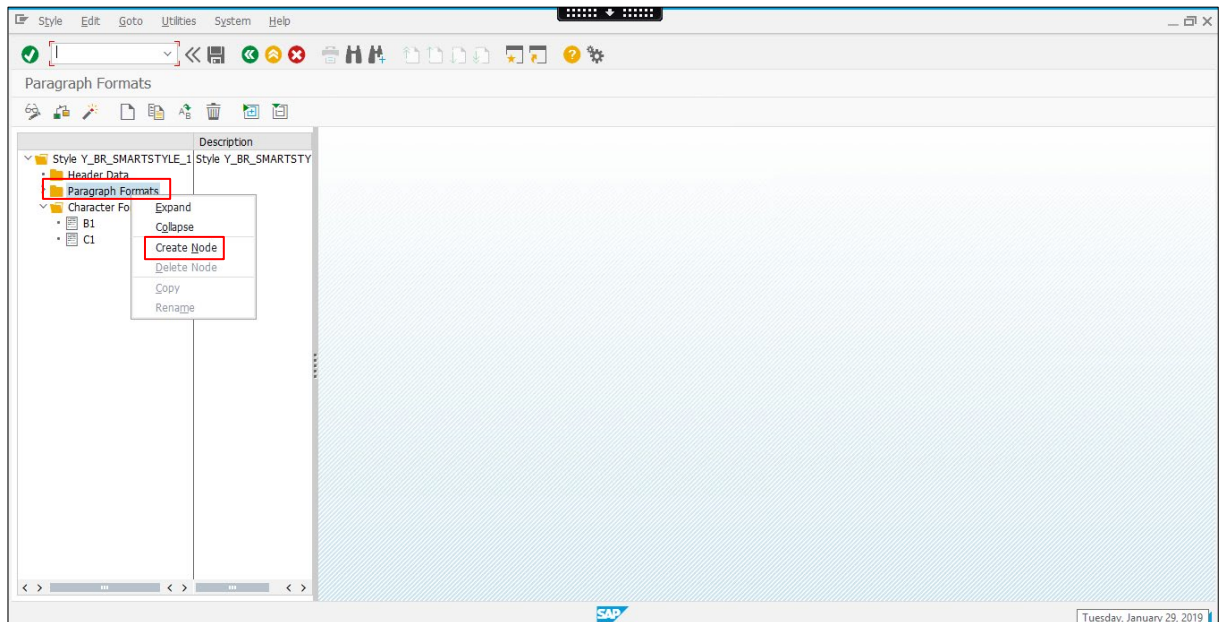


3. **Font** タブに移動し、説明(例:Helvetica フォント)を入力します。フォント(例:HELVE)を選択し、パラメーターを指定します。

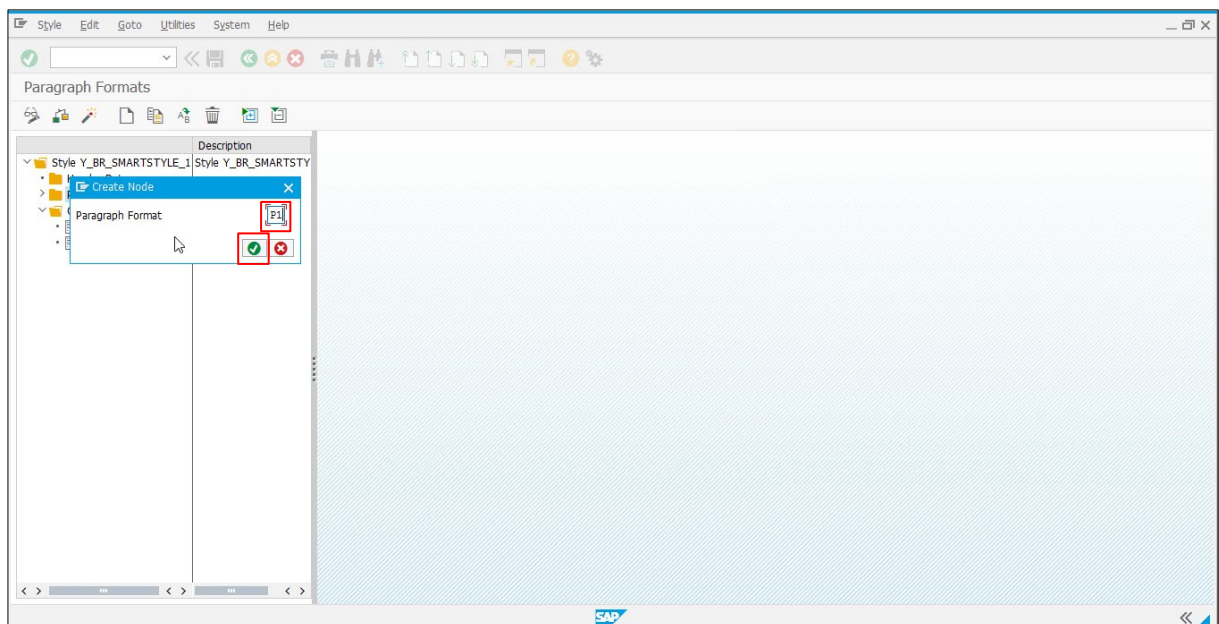


5.5 Paragraphs を定義する

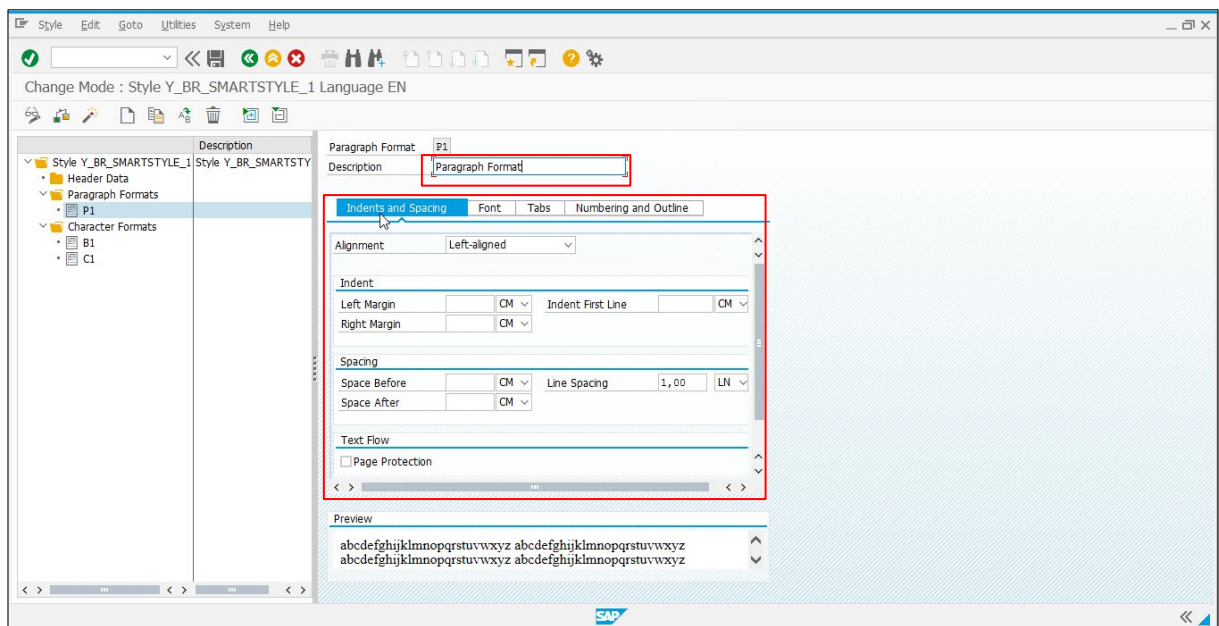
1. Smart Style にデフォルトの Paragraph を追加する: **Paragraph Formats** フォルダを右クリックし、**Create Node** を選択します。



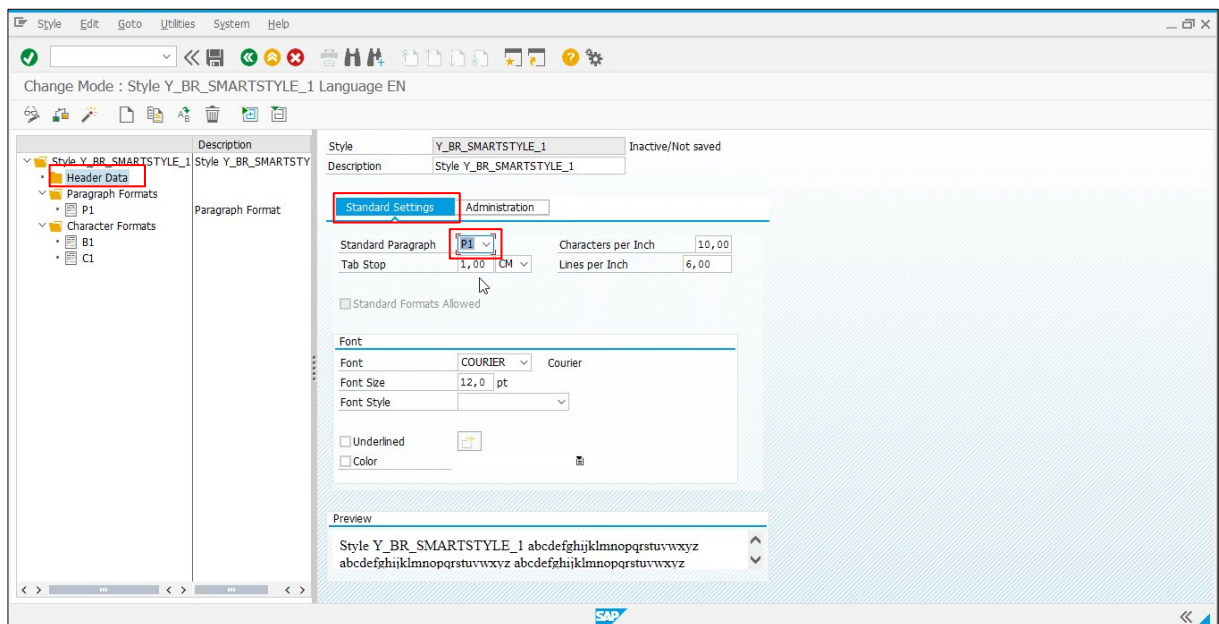
2. **Paragraph Format** (例:P1)を指定し、**Enter** (👉) ボタンをクリックします。



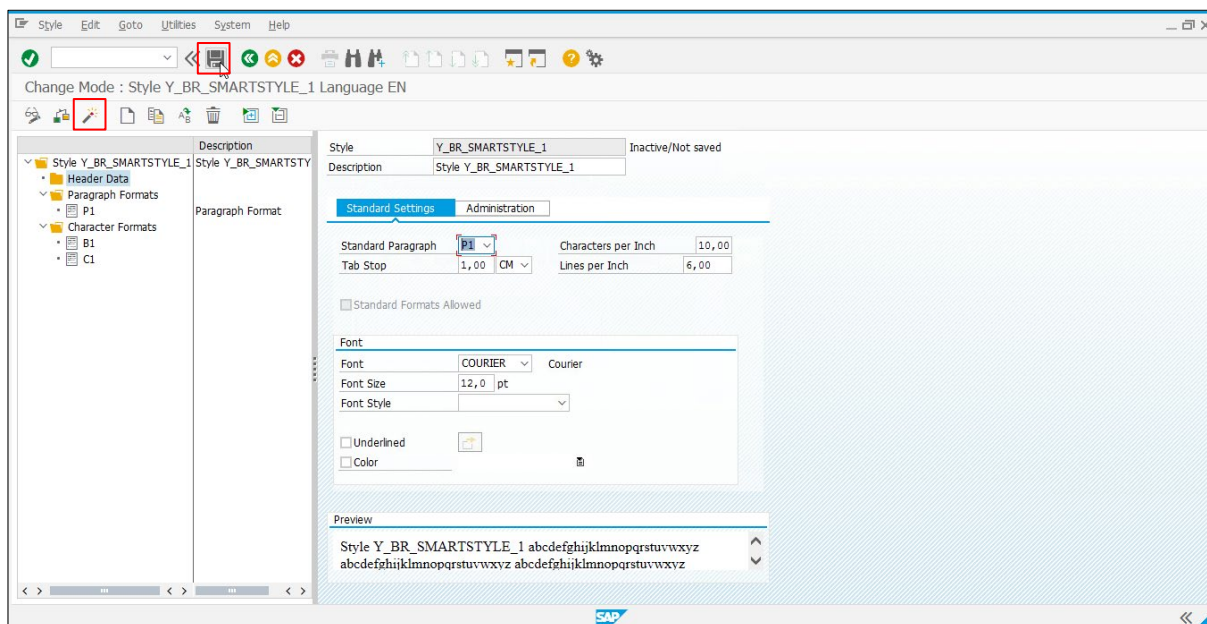
3. **Description** (例: Paragraph Format)を入力し、Paragraph Formatを設定します。



4. **Header Data** フォルダに移動し、ドロップダウンリストから「Standard Paragraph」設定を選択します。

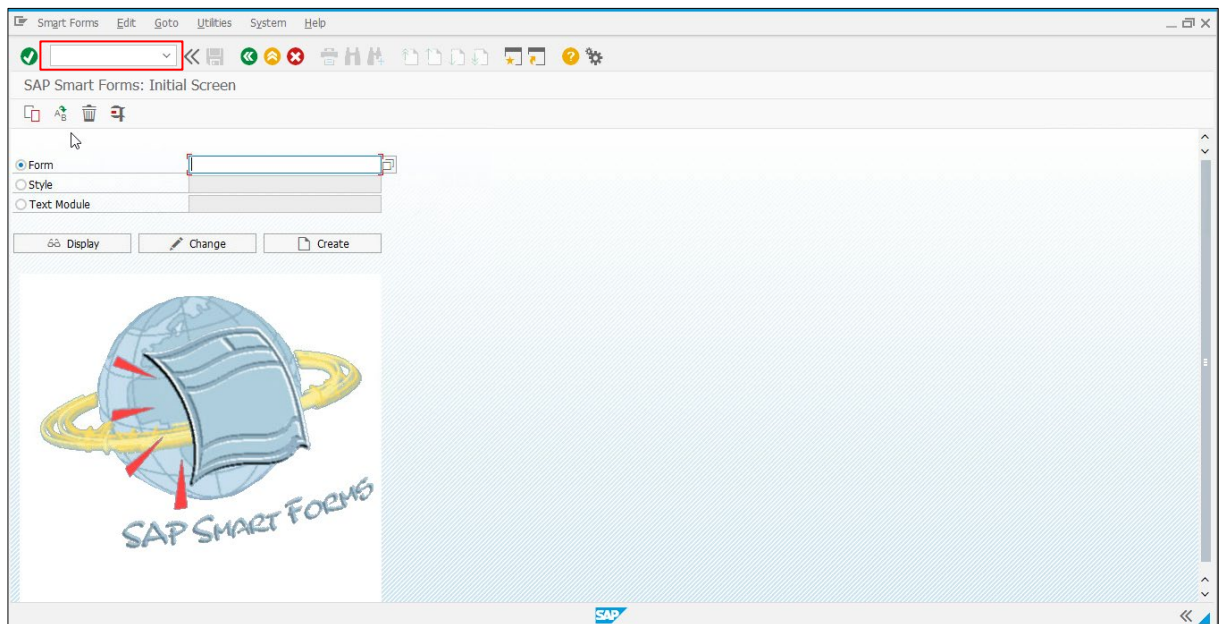


5. **Save** (💾) ボタンをクリックしてスマートスタイルを保存し、**Activate** (🔧) ボタンをクリックします。

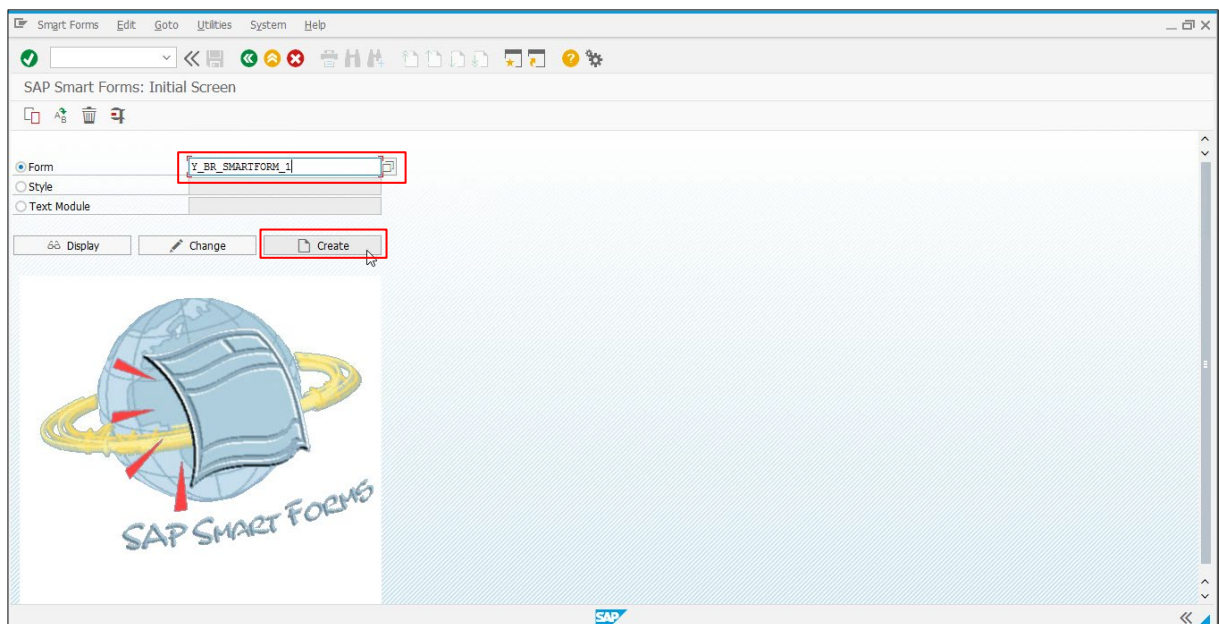


5.6 Test Smart Form を作成する

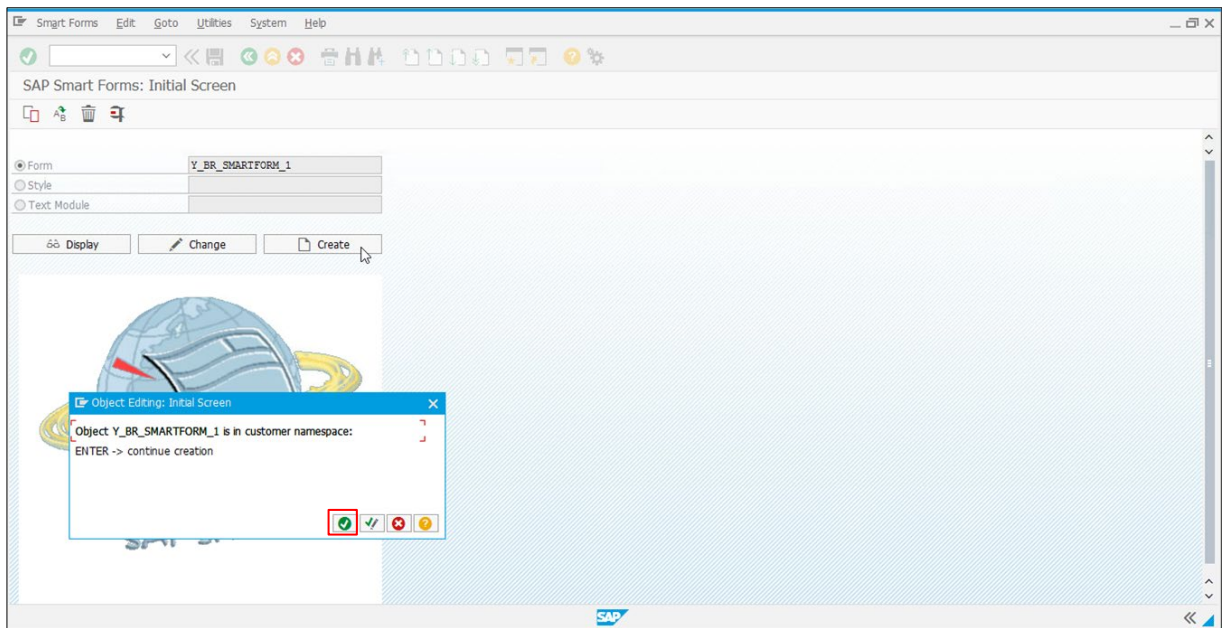
1. 取得する **Smart Style** を検索します。



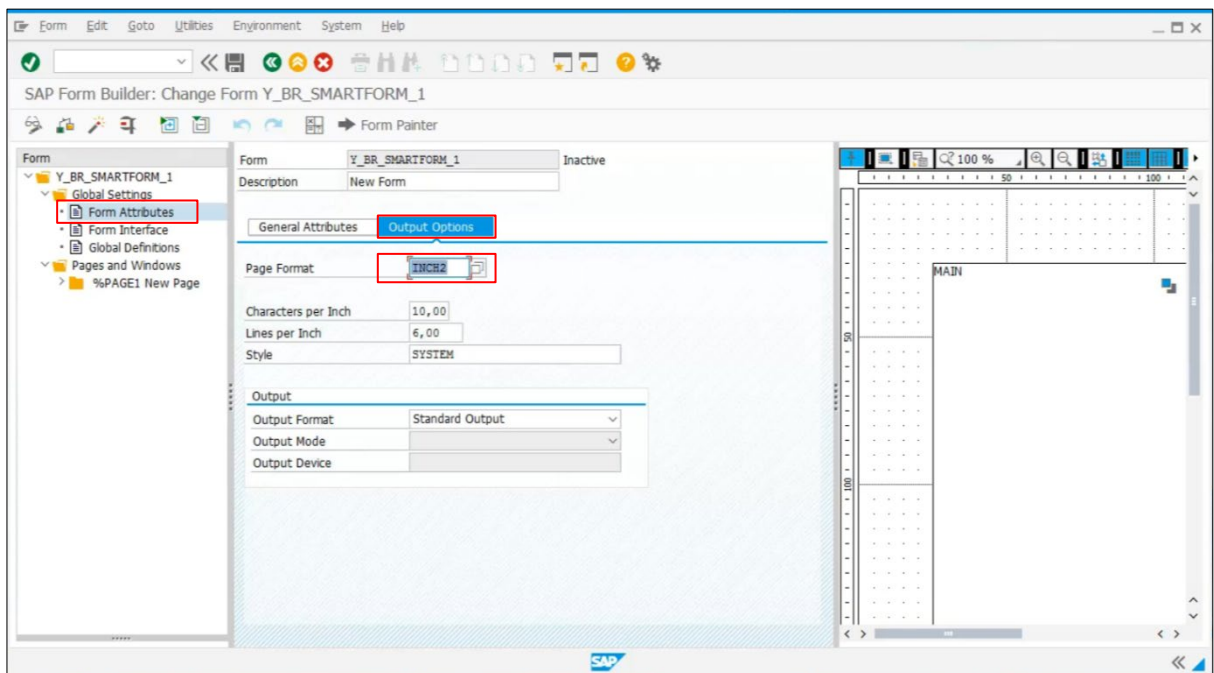
2. **Smart Form** の名前を入力し、**Create** ボタンをクリックします。この名前の先頭は必ず「Y」にしてください。



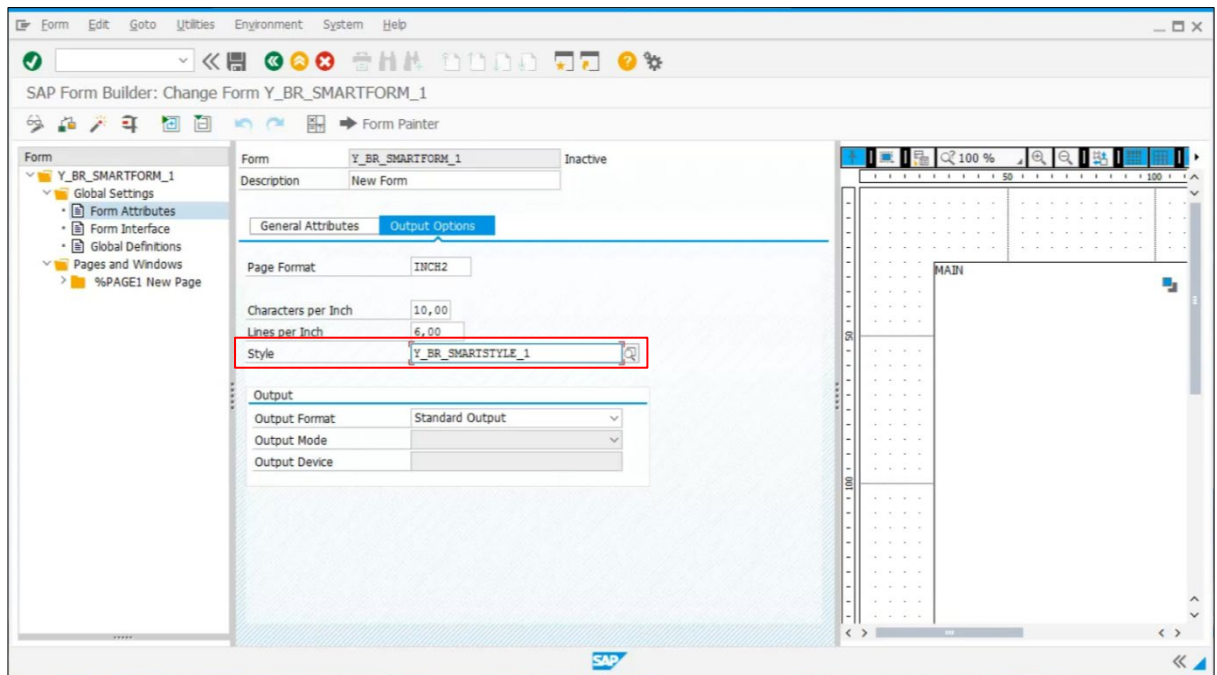
3. **Continue** (✔) ボタンをクリックし、Smart Form Editor を開きます。



4. **Form Attributes** をクリックし、**Output Options** タブに移動します。あらかじめメインプリンターのメディア設定を完了しておく必要があります。

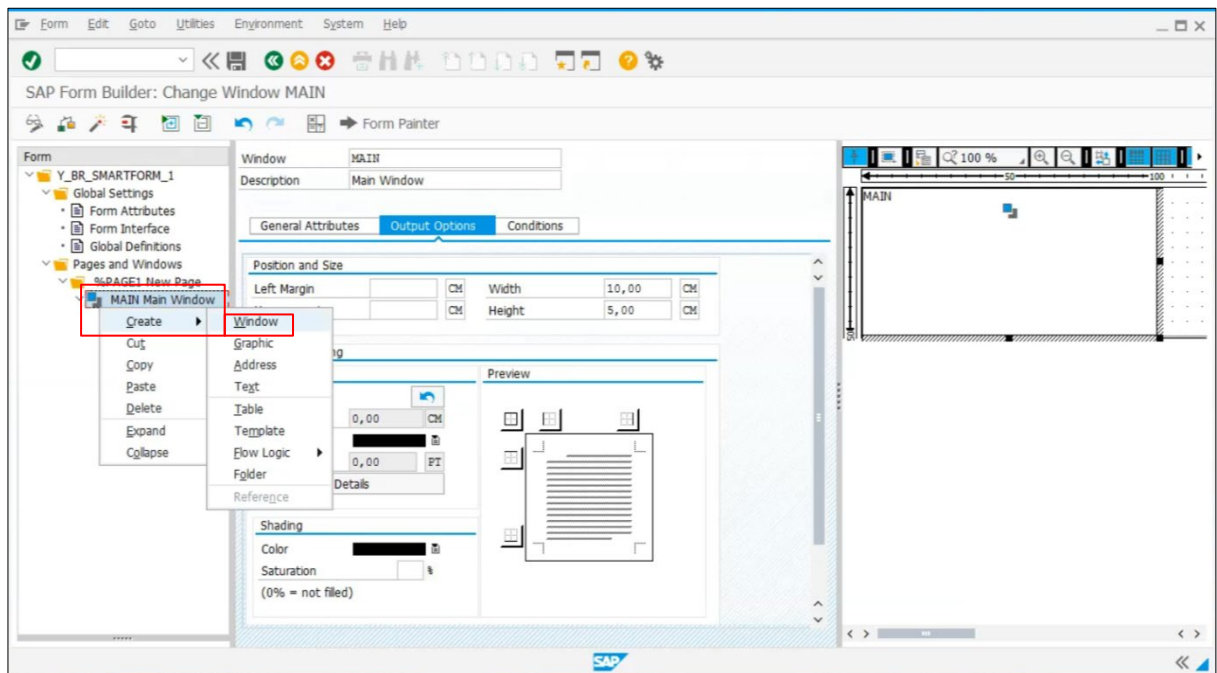


5. Smart Style を指定します。(例: **Style** に Y_BR_SMARSTYLE_1)

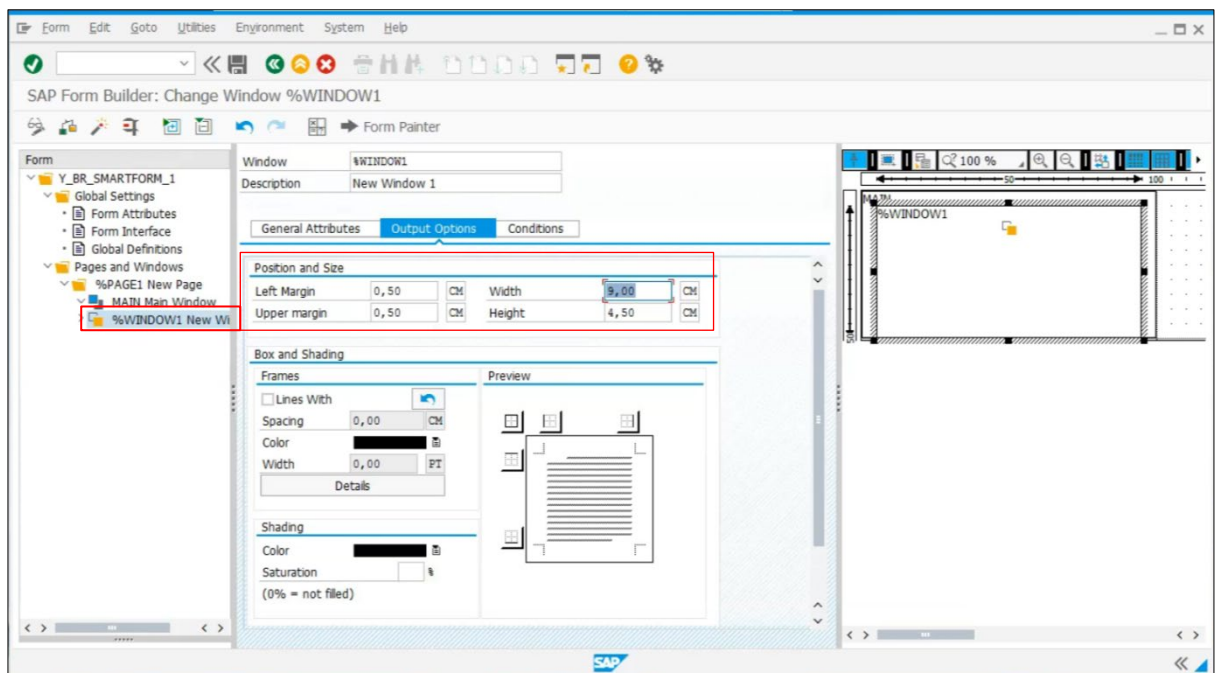


5.7 ウィンドウを追加する

1. **MAIN Main Window** フォルダを右クリックし、**Create > Window** の順に選択します。

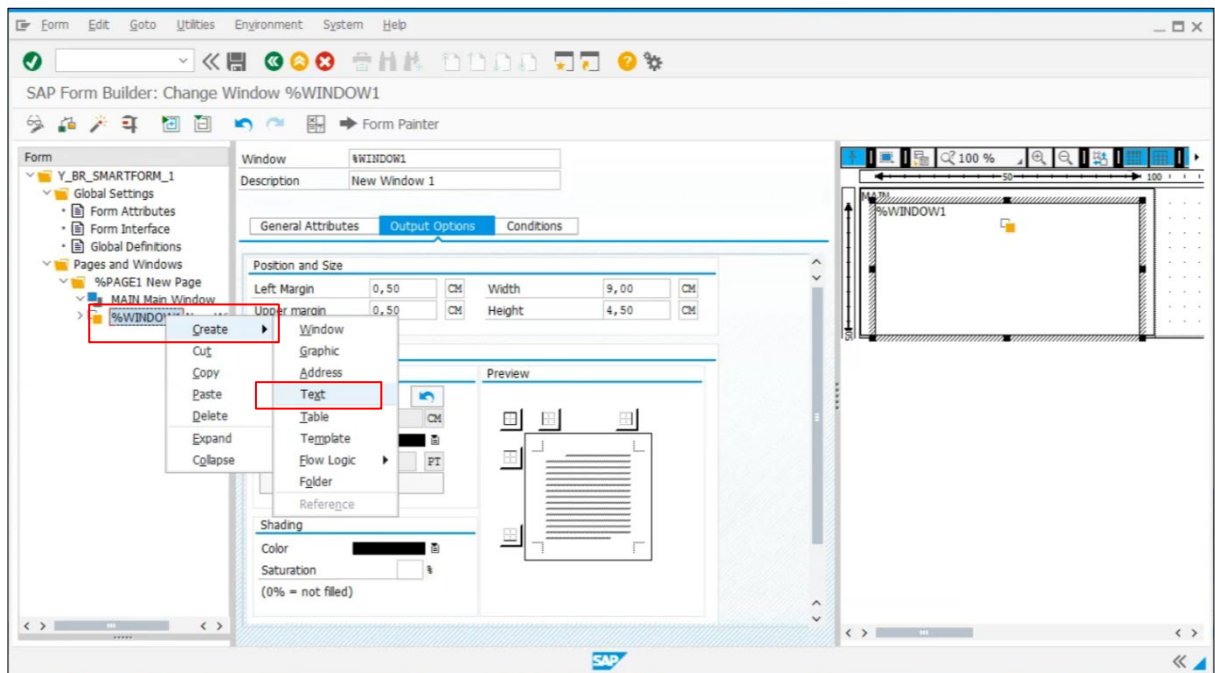


2. **Output Options** タブに移動し、ラベルの **Position and Size** を設定します。

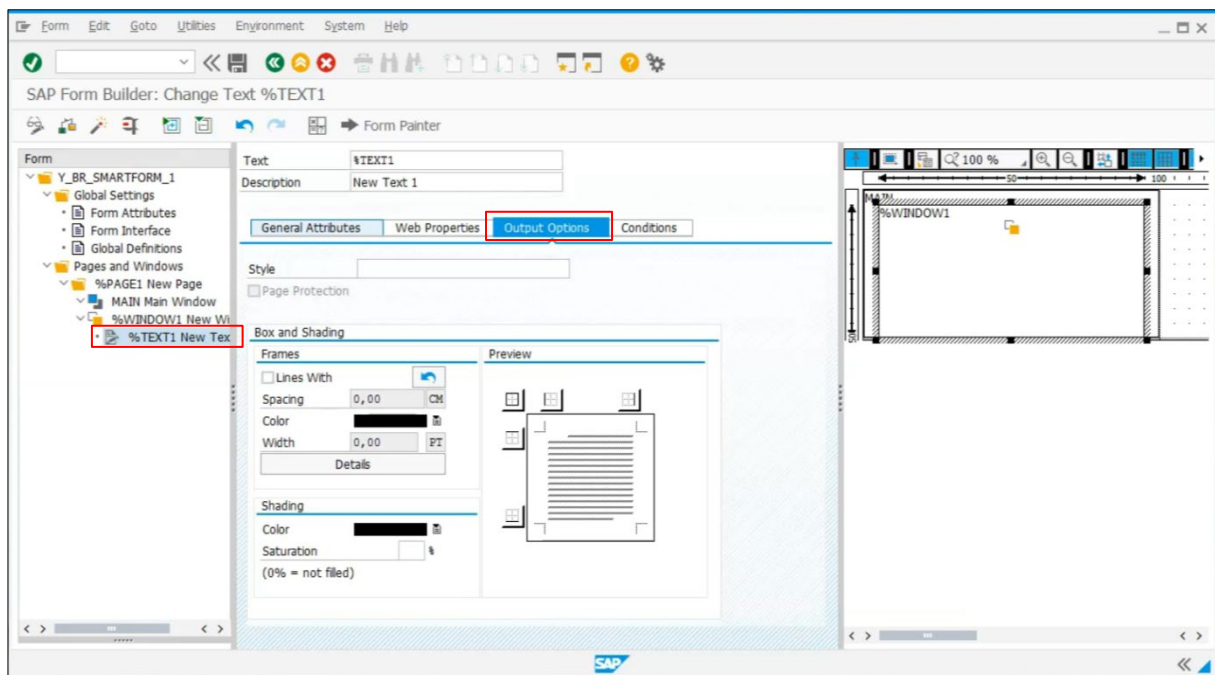



5.8 ウィンドウにテキストを追加する

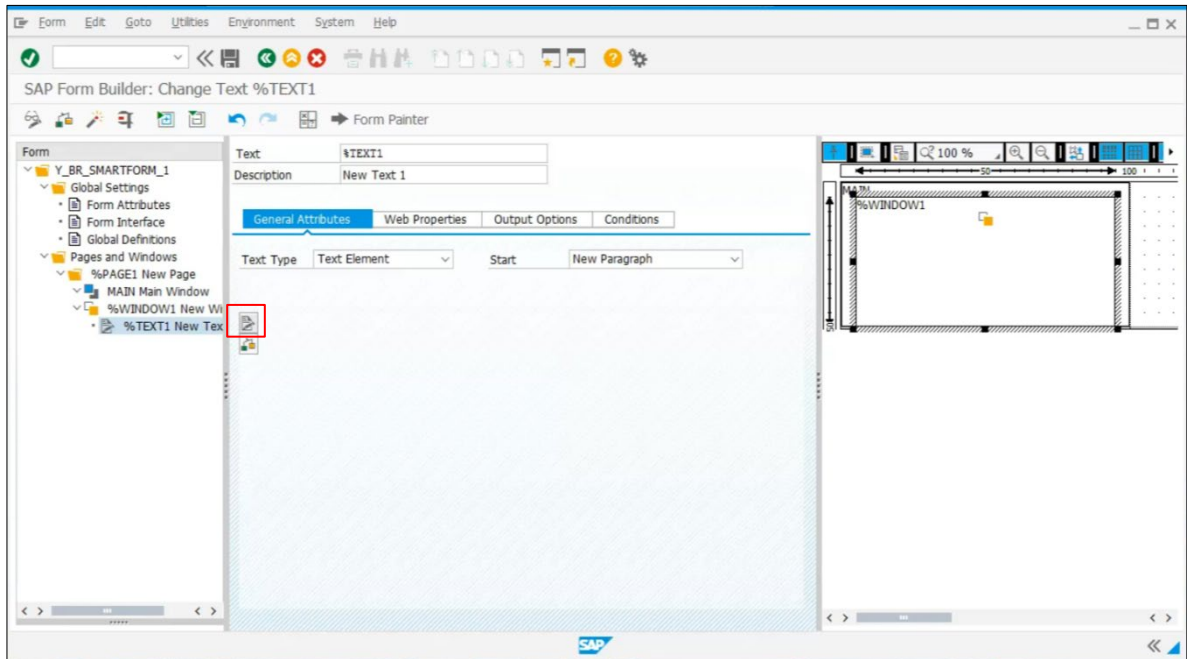
1. **%WINDOW1 New Window 1** フォルダを右クリックし、**Create > Text** の順に選択します。



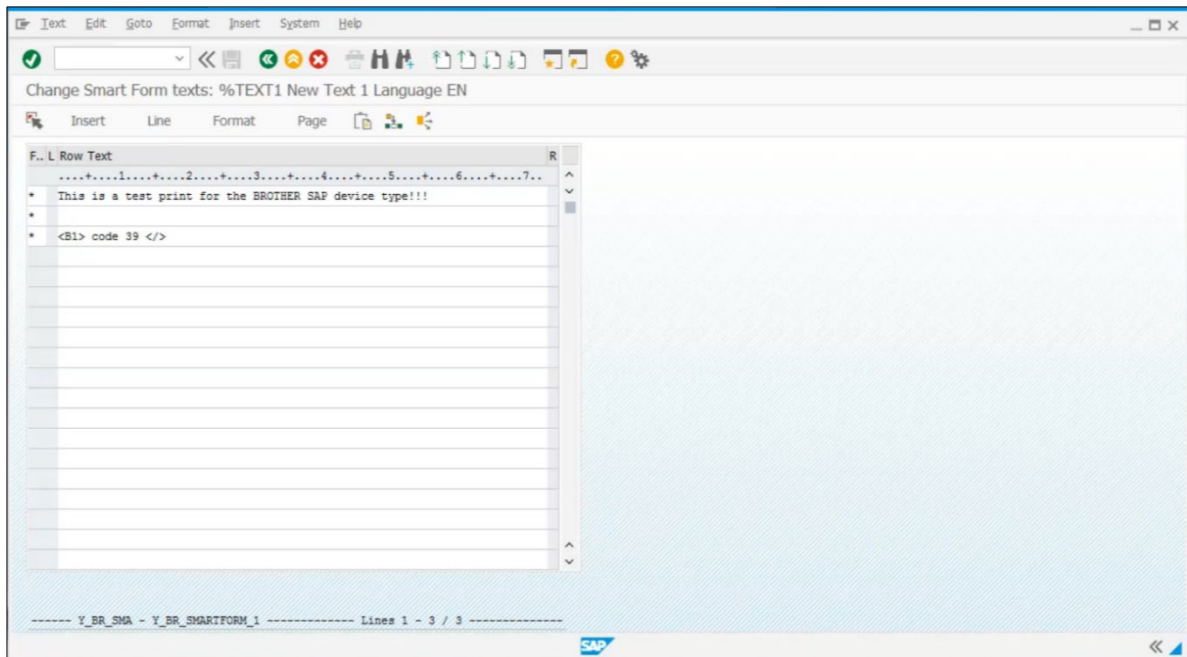
2. **Output Options** タブに移動し、Smart Style の名前を入力します。



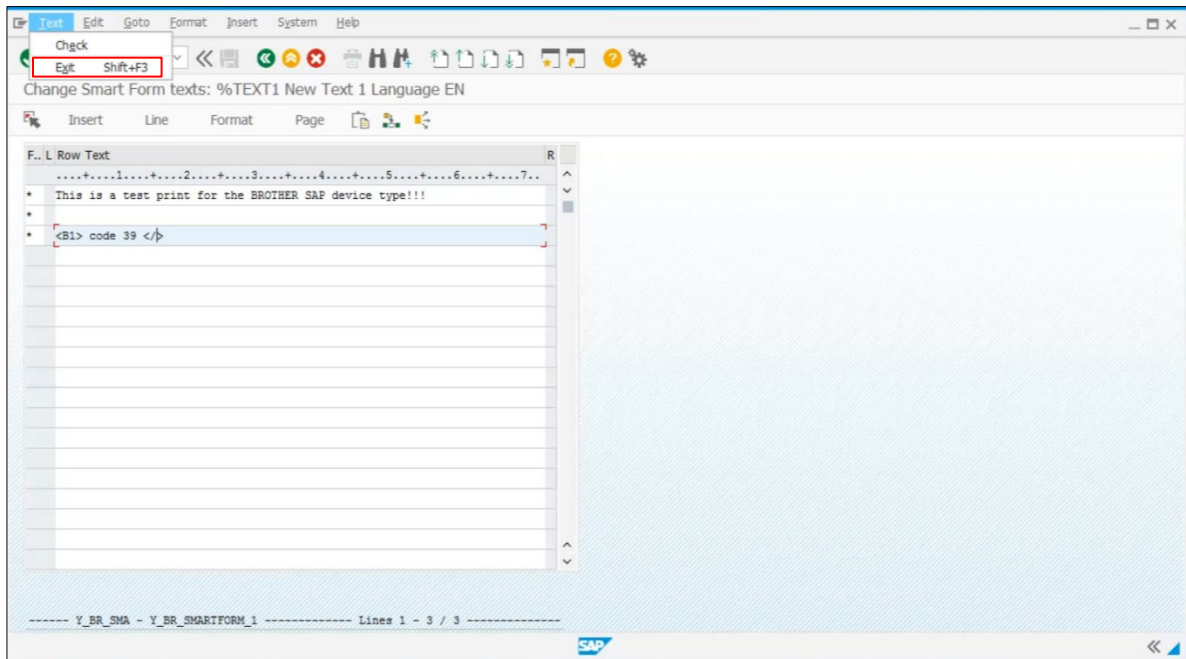
3. **General Attributes** タブに移動し、**Editor** () ボタンをクリックします。



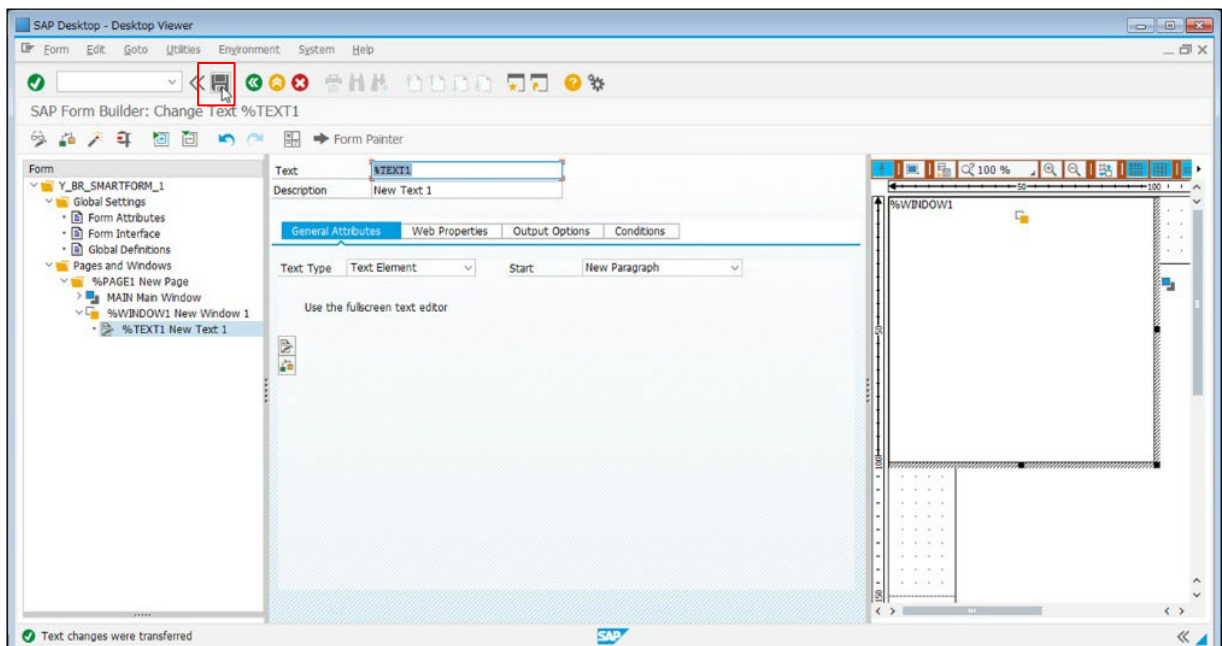
4. **Smart Form Editor** が開きます。ラベルテキストを入力します。



5. **Text > Exit** の順に選択し、**Smart Form Editor** を閉じます。

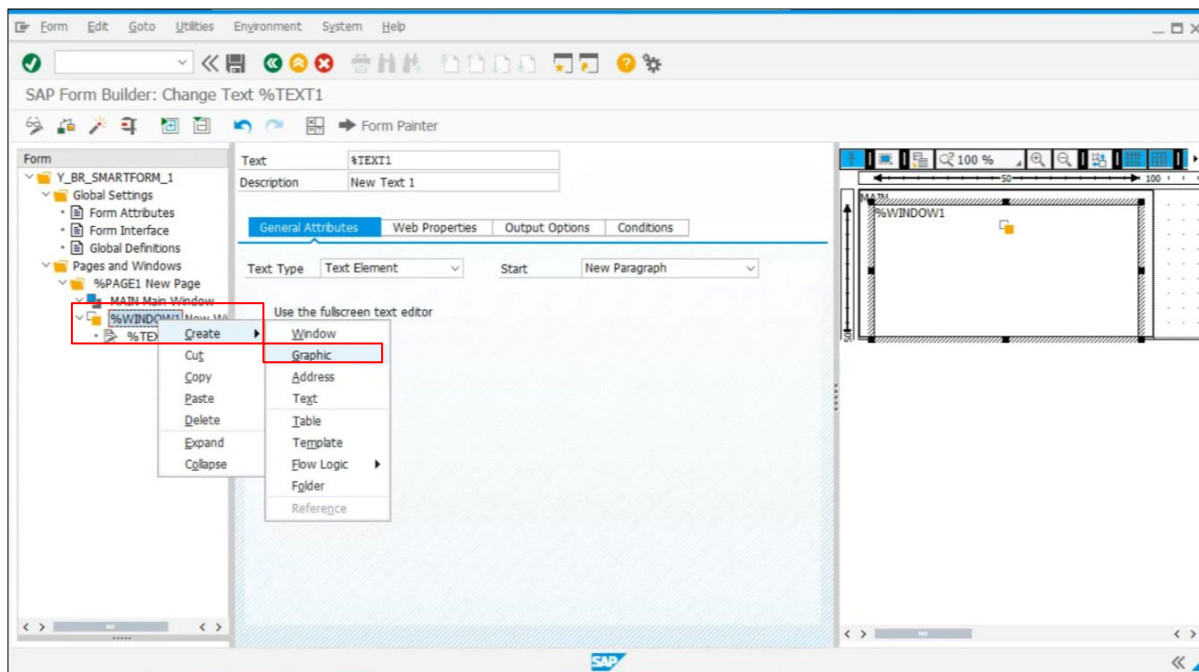


6. **Save** (💾) ボタンをクリックし、Smart Form を保存します。

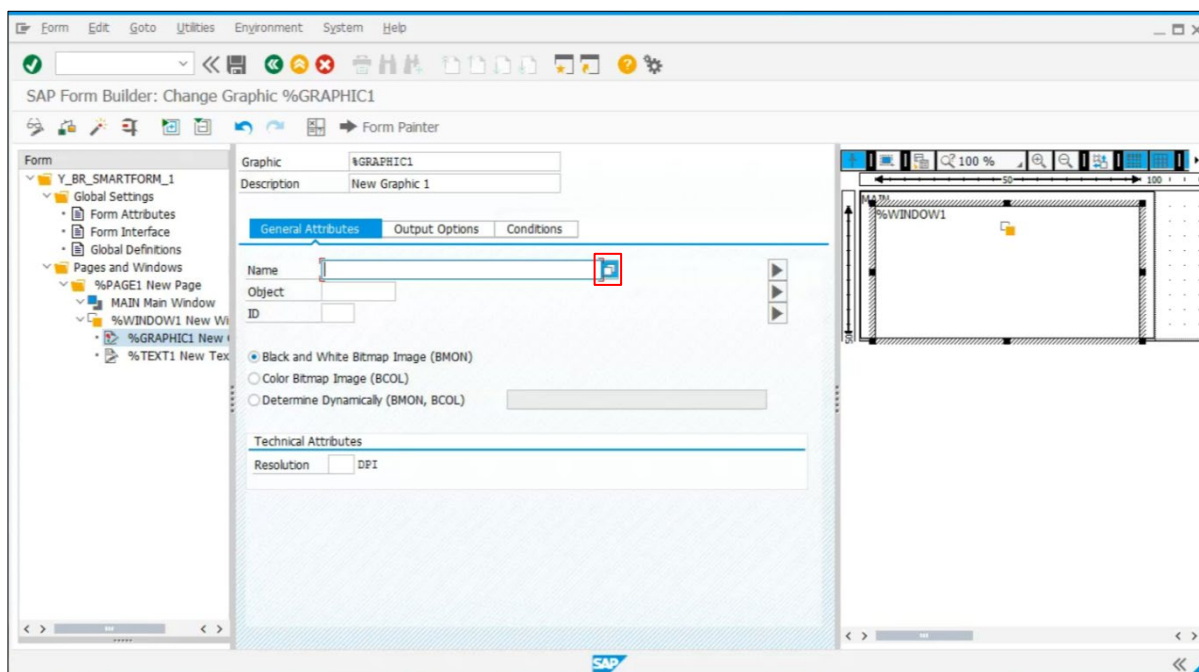


5.9 ウィンドウに Graphic を追加する

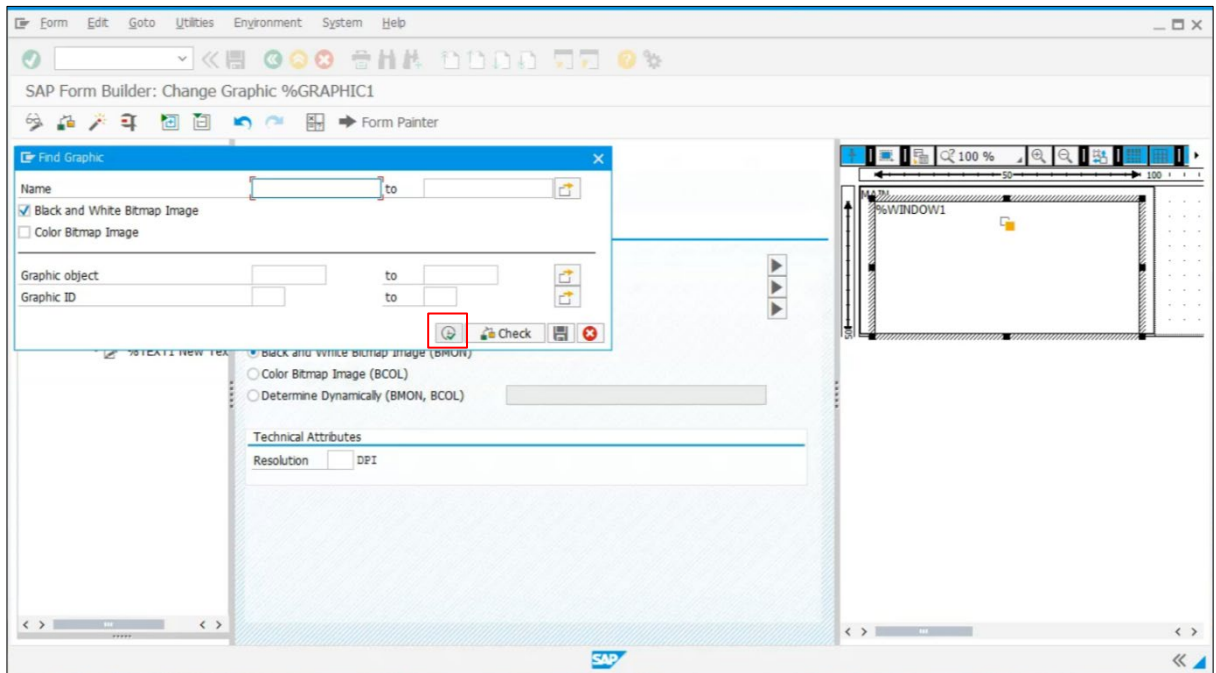
1. ウィンドウに新しいグラフィックを追加するため、%WINDOW1 New Window 1 フォルダを右クリックし、**Create > Graphic** の順に選択します。



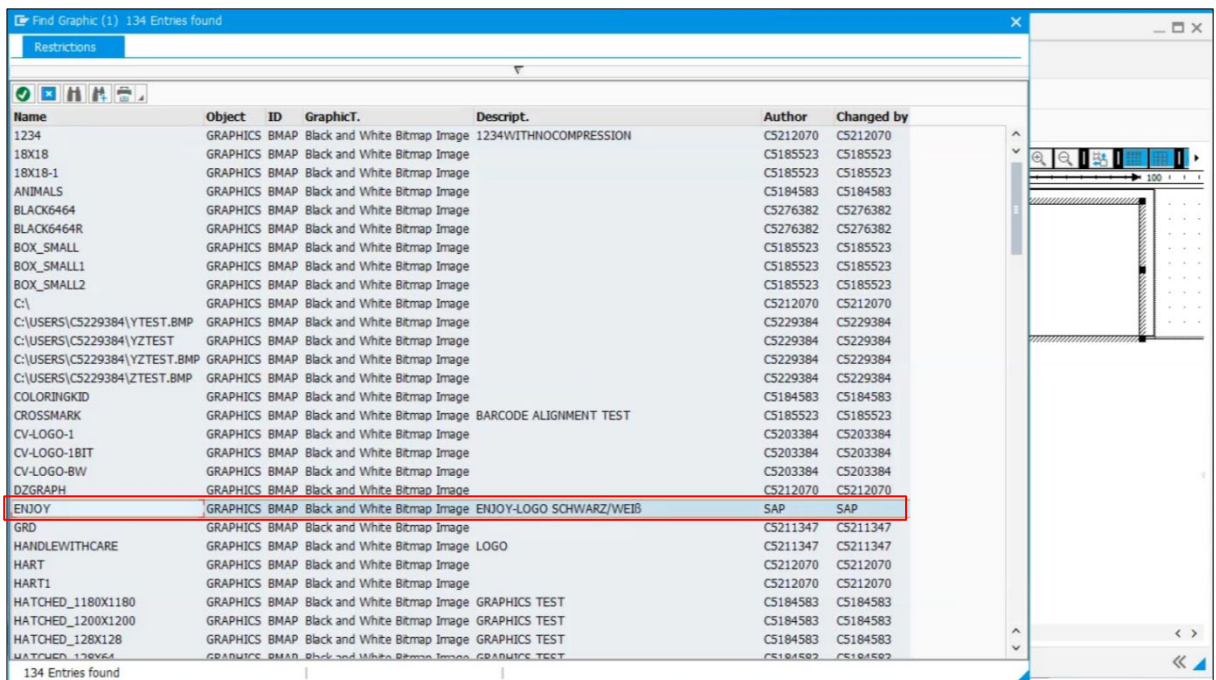
2. **General Attributions** タブに移動し、Find (🔍) ボタンをクリックします。



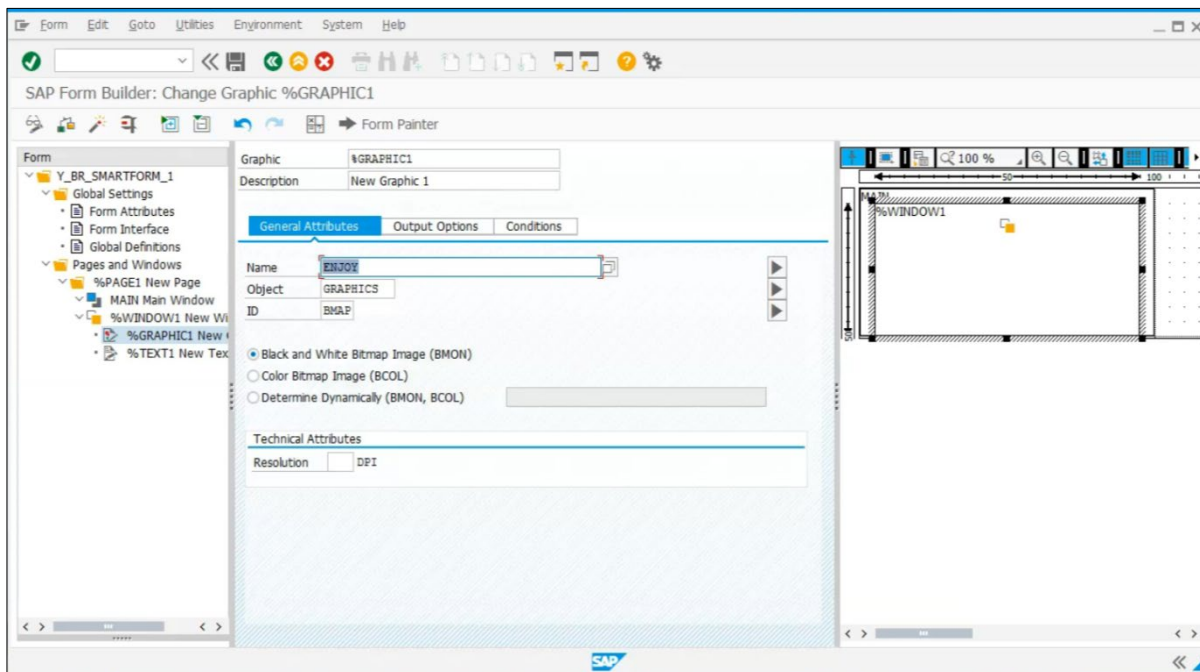
3. **Execute** (🔍) ボタンをクリックし、検索結果を表示します。



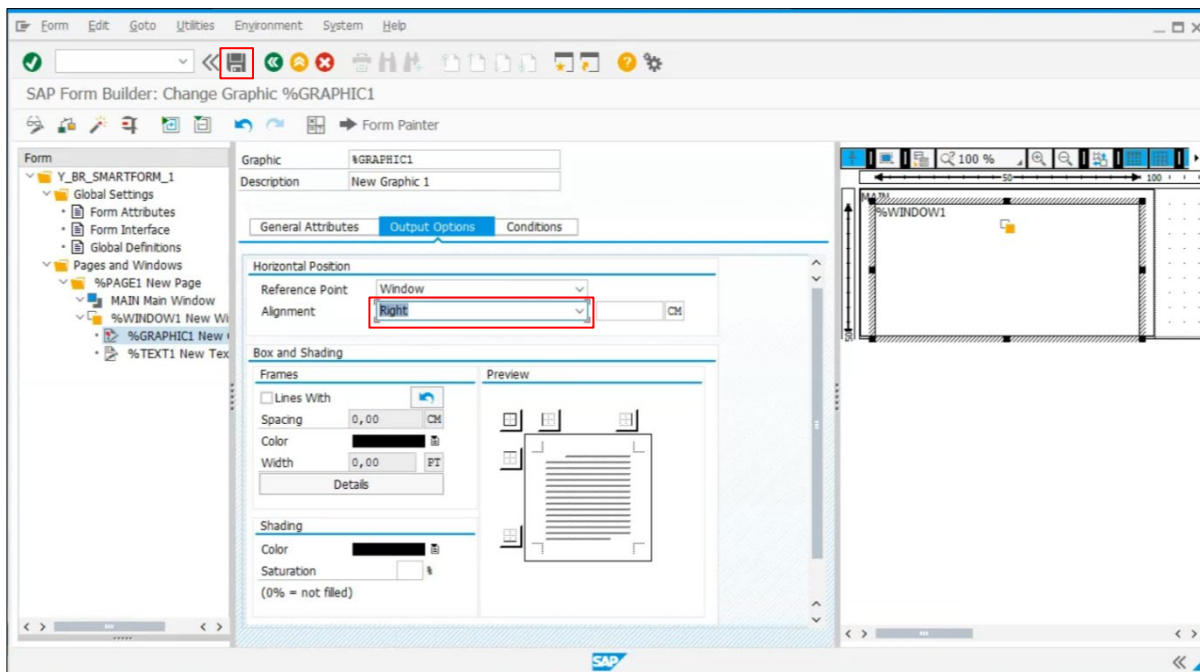
4. **Graphic** をダブルクリックします。



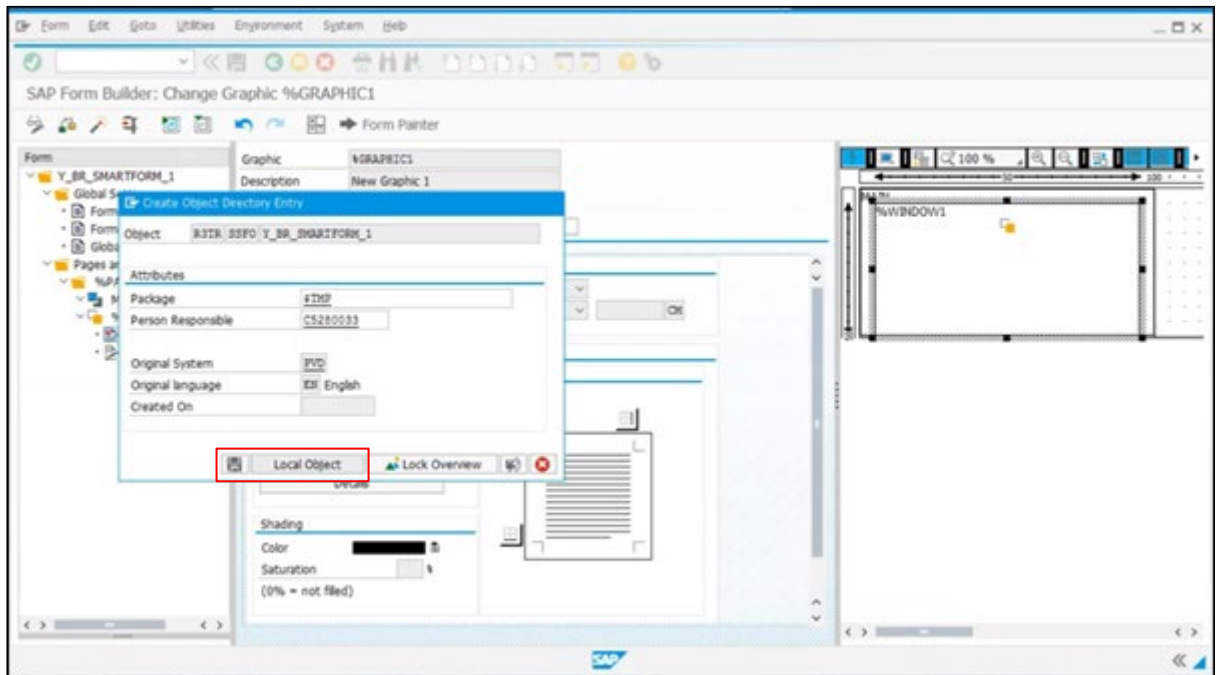
5. テキストを設定する場合と同じ方法で Graphic を設定します。詳細は、[5.8 ウィンドウにテキストを追加する](#)を参照してください。



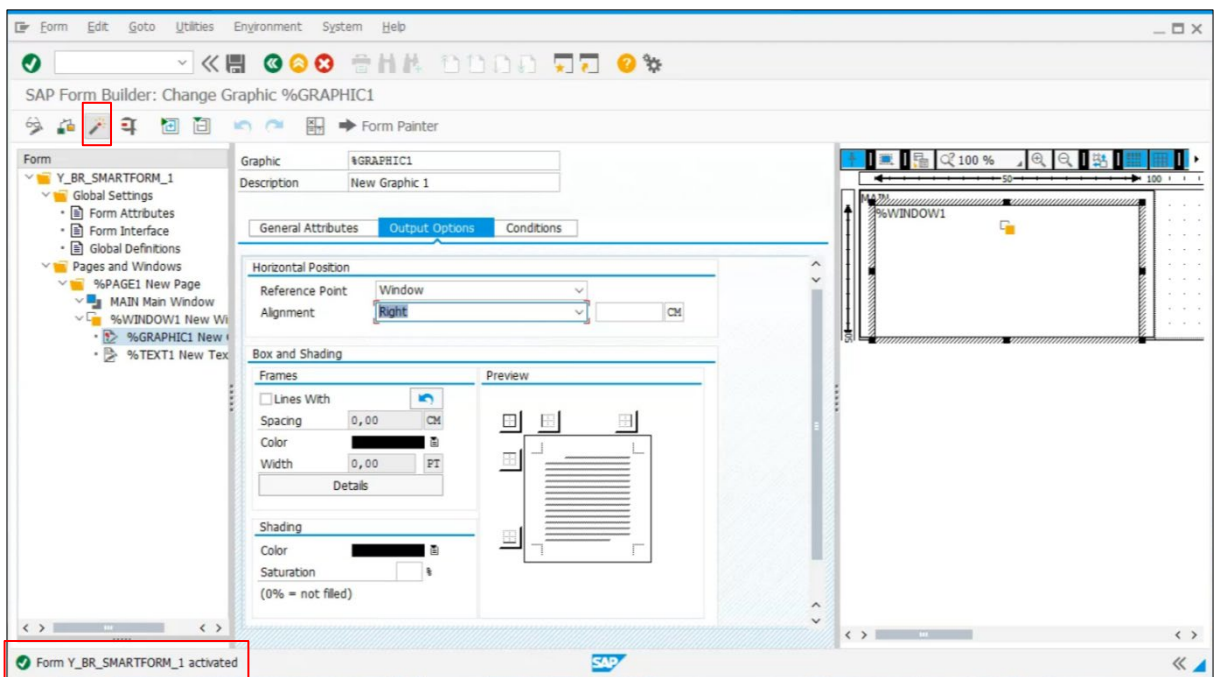
6. **Output Options** タブに移動し、**Alignment** を選択します。Save (📁) ボタンをクリックします。




7. Create Object Directory Entry ダイアログボックスが表示されます。**Local Object** ボタンをクリックし、保存します。

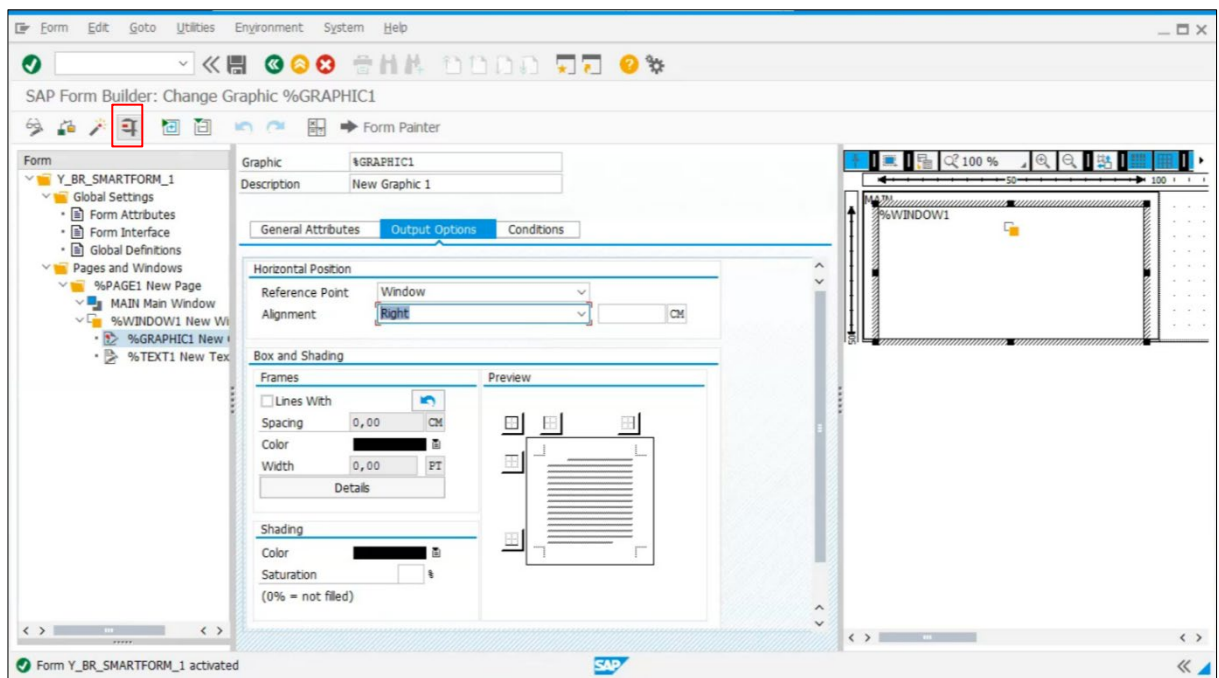



8. **Activate** (🔧) ボタンをクリックし、Smart Form をアクティベートします。

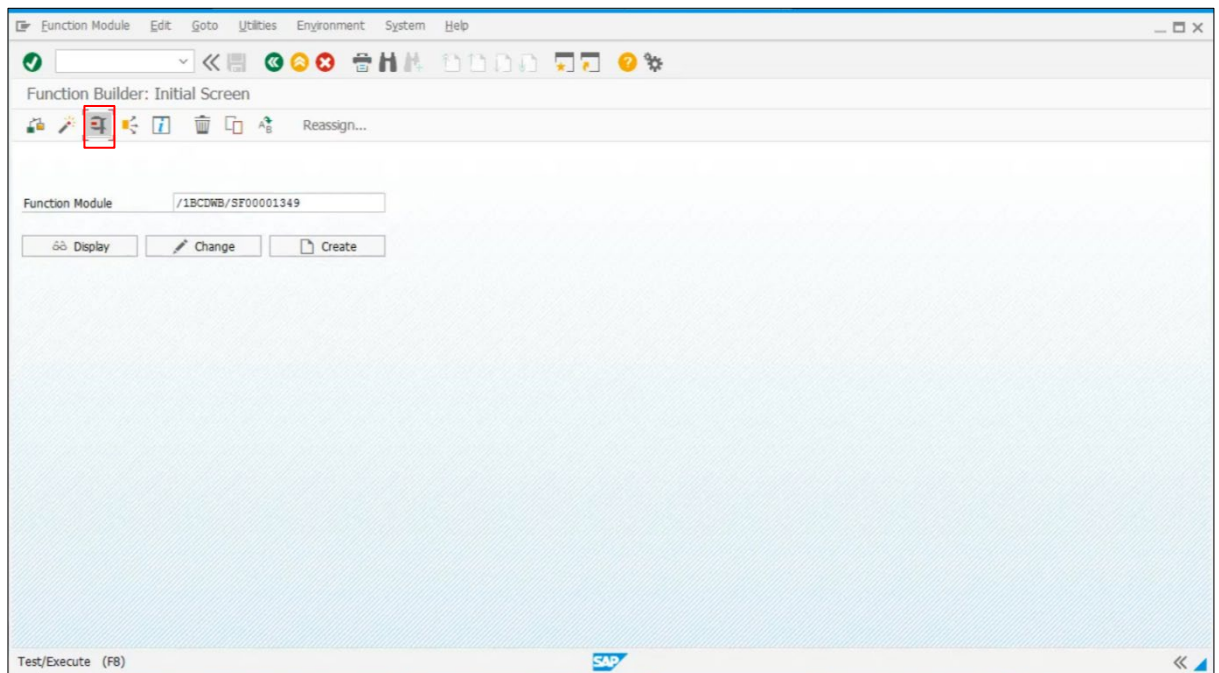



5.10 テストする

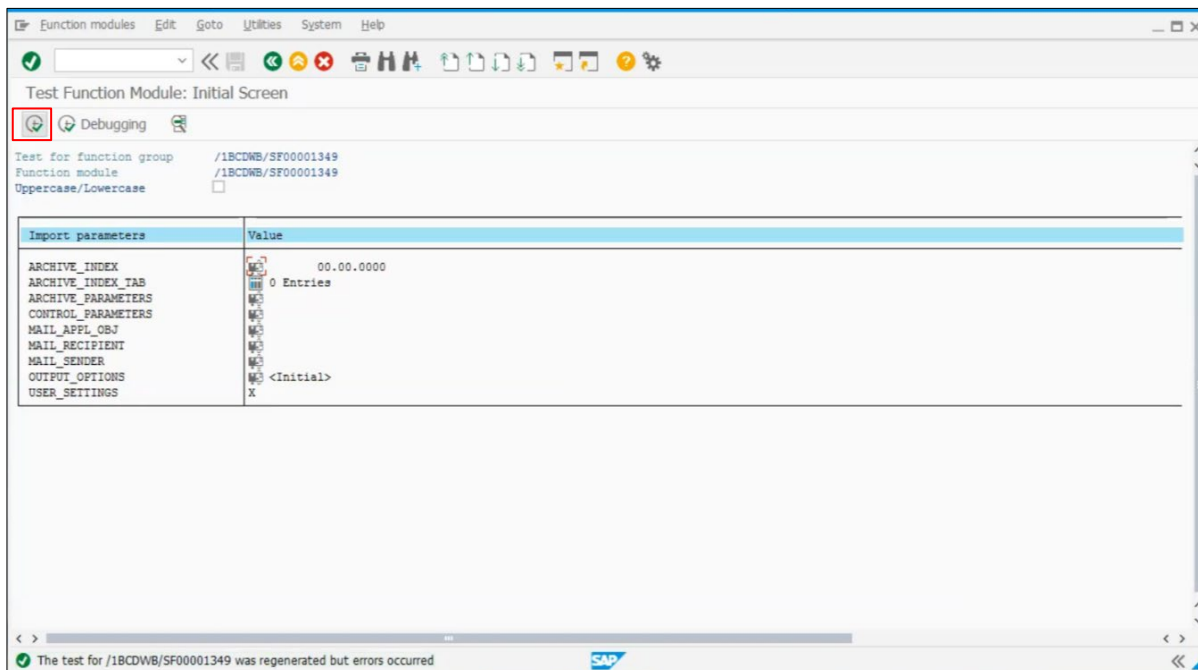
1. **Test** () ボタンをクリックします。



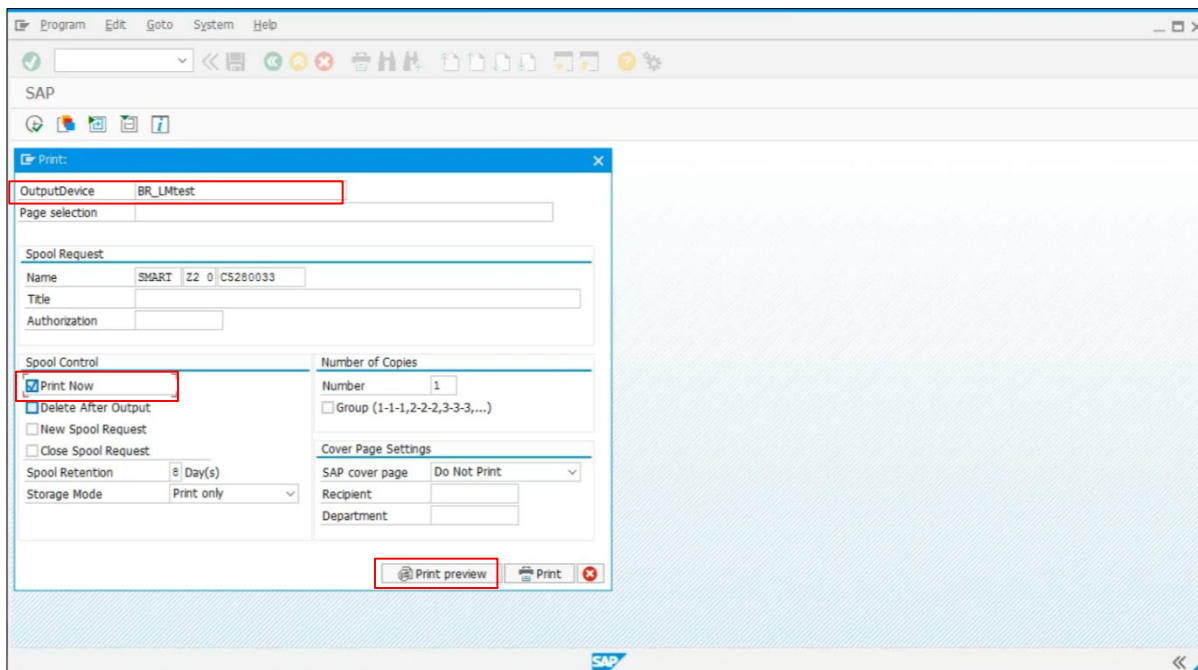
2. **Test** () ボタンを再度クリックします。

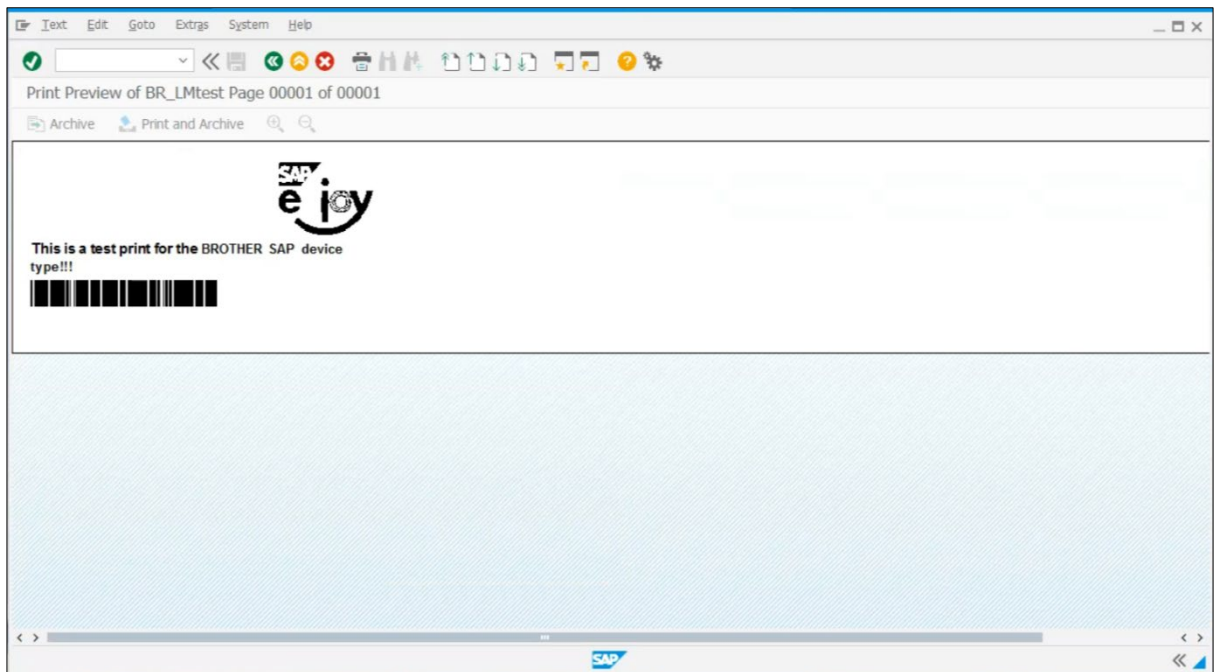


3. **Execute** () ボタンをクリックします。

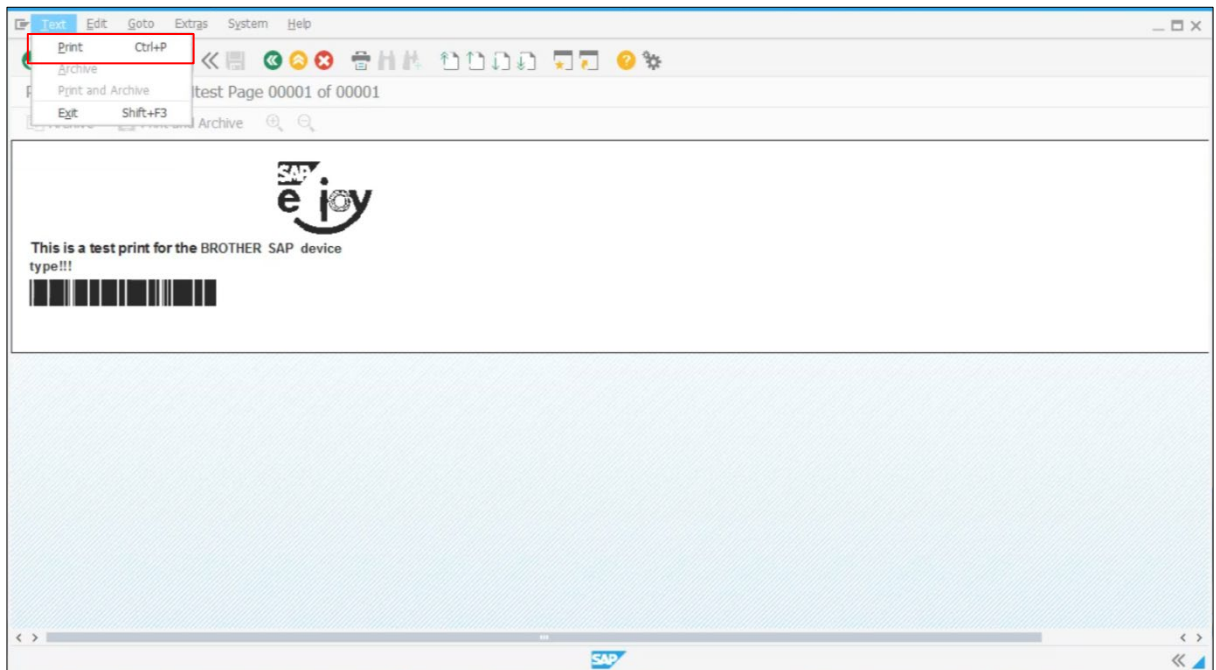


4. 作成した Output Device の名前を入力します。**Print Now** チェックボックスを選択し、**Print preview** ボタンをクリックします。

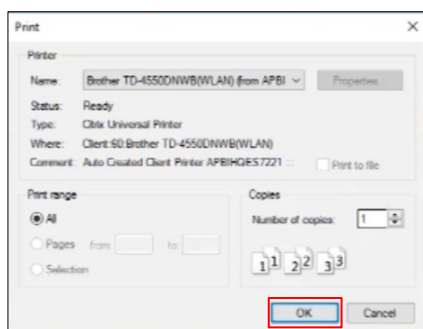




5. **Text > Print** の順に選択します。



6. **OK** ボタンをクリックし、印刷します。



6. Model/Device Type 一覧

Label Printer ModelとDevice Type Nameの以下の組み合わせに対応しています。

For Non-Unicode:

Label Printer Model	Device Type Name
TD-2020	BRT200LM
TD-2120N	BRT200LM
TD-2130N	BRT300LM
TD-2130NSA	BRT300LM
TD-2135N	BRT300LM
TD-2135NWB	BRT300LM
TD-2135NSA	BRT300LM
TD-2135NWBSA	BRT300LM
TD-2310D (203dpi)	BRT200LM
TD-2310D (300dpi)	BRT300LM
TD-2320D (203dpi)	BRT200LM
TD-2320D (300dpi)	BRT300LM
TD-2350D (203dpi)	BRT200LM
TD-2350D (300dpi)	BRT300LM
TD-2320DF (203dpi)	BRT200LM
TD-2320DF (300dpi)	BRT300LM
TD-2350DF (203dpi)	BRT200LM
TD-2350DF (300dpi)	BRT300LM
TD-2320DSA (203dpi)	BRT200LM
TD-2320DSA (300dpi)	BRT300LM
TD-2350DSA (203dpi)	BRT200LM
TD-2350DSA (300dpi)	BRT300LM
TD-2350DFSA (203dpi)	BRT200LM
TD-2350DFSA (300dpi)	BRT300LM
RJ-2030	BRT200LM
RJ-2050	BRT200LM
RJ-2140	BRT200LM
RJ-2150	BRT200LM
RJ-3050	BRT200LM
RJ-3050Ai	BRT200LM
RJ-3150	BRT200LM
RJ-3150Ai	BRT200LM
RJ-4230B	BRT200LM
RJ-4250WB	BRT200LM
RJ-3230B	BRT200LM
RJ-3250WB	BRT200LM

TD-4210D	BRT200LM
TD-4410D	BRT200LM
TD-4510D	BRT300LM
TD-4420DN	BRT200LM
TD-4520DN	BRT300LM
TD-4550DNWB	BRT300LM
TD-4420TN	BRT200
TD-4520TN	BRT300
TD-4650TNWB	BRT200
TD-4750TNWB	BRT300
TD-4750TNWBR	BRT300
RJ-2035B	BRT200
RJ-3035B	BRT200
TJ-4420TN	BRT200
TJ-4520TN	BRT300
TJ-4620TN	BRT600
TJ-4021TN	BRT200
TJ-4121TN	BRT300
TJ-4121TNR	BRT300
PJ-823	BRT300LM
PJ-863	BRT300LM
PJ-883	BRT300LM

Properties:

- Supported languages: Character set "ISO 8859/1" (Latin 1)
- PDL: Zebra Programming Language 2

For Unicode:

Label Printer Model	Device Type Name
TD-4420TN	BRT200U
TD-4520TN	BRT300U
TD-4650TNWB	BRT200U
TD-4750TNWB	BRT300U
TD-4750TNWBR	BRT300U
RJ-2035B	BRT200U
RJ-3035B	BRT200U
TJ-4420TN	BRT200U
TJ-4520TN	BRT300U
TJ-4620TN	BRT600U

Properties:

- Supported languages: Character set "Unicode" (UTF-8)
- PDL: Zebra Programming Language 2

これらのUnicode Device Typeを使用するには、ANDALEフォントをブラザープリンターにダウンロードする必要があります。

SAPへの印刷時に、Device Typeの方式を利用して、日本語フォントによる印刷をご希望の方は、プリンター本体の購入前にブラザーコールセンターまでご連絡ください。

brother